

スポーツによるグローバルコンテンツ創出事業
サッカーライセンス研修ツーリズム
(応募テーマ:その他、自由)
事業実施報告書

2022.3.4

ニューノーマル推進室 スポーツコミュニティチーム

 JCS 日本コンベンションサービス株式会社

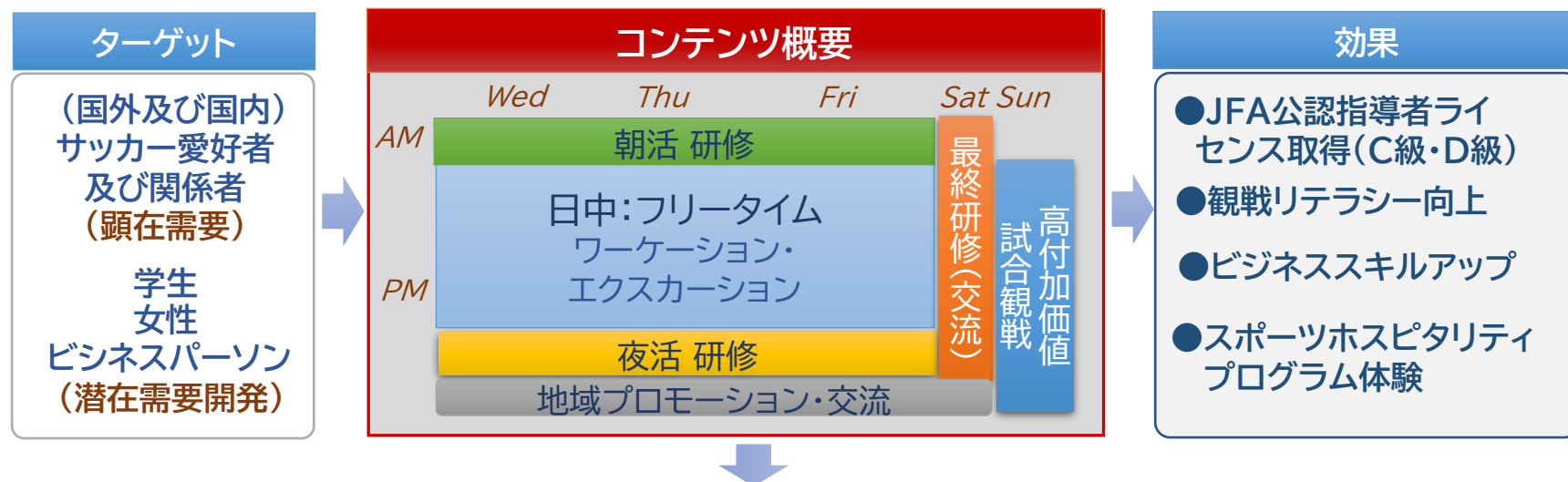
目次

● グローバル・コンテンツ開発概要と狙い	2
● インバウンド・地域課題と今後	3
● 推進体制	4
● 当年度取組事業	5
● 第1回モニターツアー(10月20～24日) 概要	6-11
● 第2回モニターツアー(11月17～23日) 概要	12-18
● 第3回オンラインモニタリング(2022年1月22日) 概要	19-23
● 事業検証・当年度目標と今後	24
● 参考資料(全アンケート結果)	25-53

グローバル・コンテンツ開発概要と狙い

■概要

日本サッカー協会指導者ライセンス講習を活用し、ワーケーションやを行いやすいプログラム構成。地域交流や付加価値の高い席でJリーグの試合観戦から市内観光までも楽しめるコンテンツを準備。



日中にフリータイムを設定、ワーケーションでの参加も可能に、同行者も地域で楽しめるようにする。交流プログラム・地域プロモーション実施による地域サポーターづくりと、地域住民による地域の魅力再発見。

■狙い

“質”のインバウンドニーズが高まる東・東南アジアを対象に、人気コンテンツであるJリーグを活用し指導者研修とプレミアム観戦体験を軸に、新たなグローバル・スポーツ・コンテンツを創出する。

J's スポーツの新たな
資源活用と魅力発信

“学ぶ”“成長する”“交流”
ニーズへの対応

ワーケーション対応
による滞在日数拡大

新たなスポーツホスピタリ
ティプログラム推進

インバウンド・地域課題と今後

インバウンドにおける課題

- ・グローバルに通用するコンテンツ、地域の特色を生かしたコンテンツが無ければ、リピーターの創出、長期的なインバウンド需要の取り込みができない。
- ・地域にとっても、自分たちの文化・経済活動とのつながりが不足している。
スポーツツーリズムを長期的に発展させていくためには、グローバルに通用し、かつ地域に深く根差したスポーツ・コンテンツを開発することが必要である。

インバウンドマーケット(動向と未来予測)

インバウンドの“量”と“質”

東・東南アジアからのインバウンドニーズ変化

“地域交流”“自己実現”や“学び”のニーズ拡大

インバウンドの今後

- コロナ後の回復は、東・東南アジアが牽引していくと想定。
- 目的が多様化、マストツーリズムから、より深い文化体験や交流自己実現へのニーズが変化。
- ワークেশョンの普及で、短期滞在が中心であったアジア圏からの旅行者が、長期滞在しやすくなる。
- +αコンテンツで、個人から家族などの同行拡大も。

コンテンツ・地域課題

- ・Jリーグ観戦もグローバル・コンテンツとして注目されつつあるが、一過性の観戦コンテンツに留まり、他の価値が認知されていない。
- ・Jリーグクラブでは、欧州など海外のクラブのように、外国人サポーターの拡大が十分に進んでいない。
- ・インバウンドにおいて、東京や周辺観光地と比較し、さいたまの認知度が低い。

選択スポーツコンテンツと地域

世界的サッカー人気とJリーグ人気の高まり

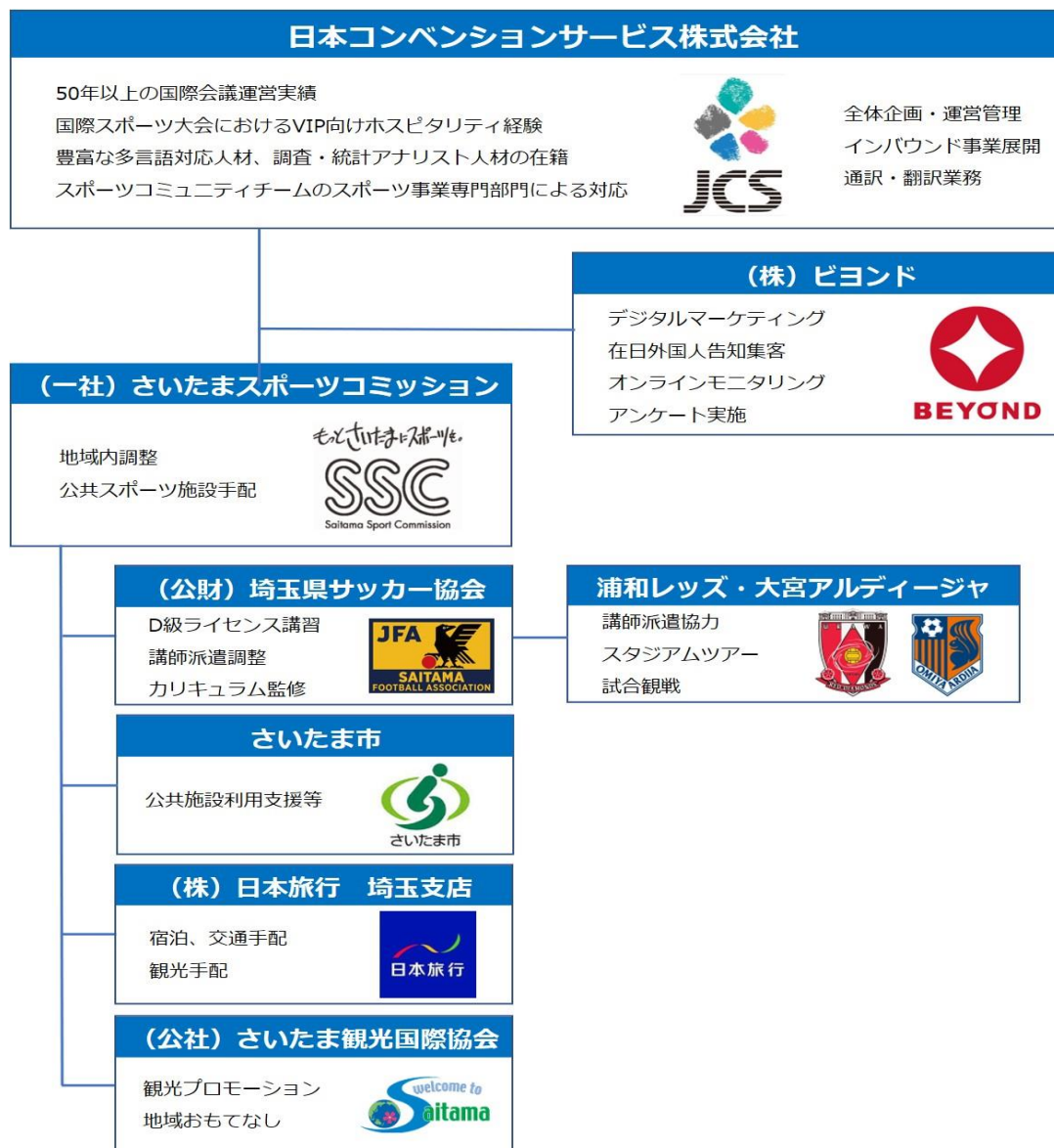
日本独自のサッカー文化が発展

サッカー先進地域・さいたま市での実施

コンテンツ・地域課題の今後

- さいたま市は、人口集積地である首都圏に位置し、サッカー文化も根付いている。
- スポーツコミッションの活動も活発。
- 魅力あるスポーツ以外の地域資源も埼玉県を含め豊富で、拡大活用できる可能性がある。
- 以上の点から、さいたま市をモデルに事業検証を進める。

推進体制



当年度取組事業

■効果検証のための、モニタープログラムを2回実施

第1回 日本人

10月20～24日 実施
24名定員

日本人を対象に有効性を確認
(国際交流プログラムとしての可能性)

第2回 (在日)外国人

11月17～23日 実施
24名定員

コロナ禍も考慮し、在日外国人を中心に、
モニタープログラムを実施

■デジタルメディアを活用した事業プロモーション、オンラインモニタリング(Withコロナ対応考慮)

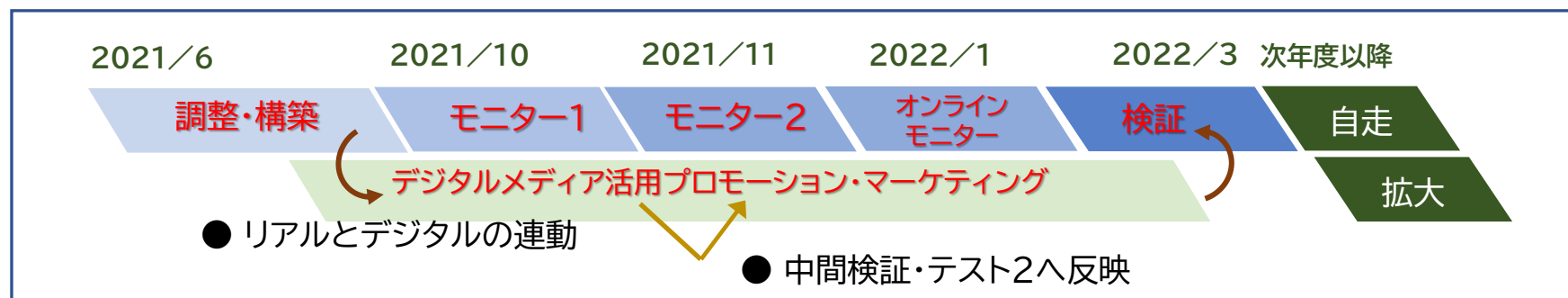
第3回 オンライン

1月22日 実施予定
100～150名程度予定

第2回参加者などを交え、コンテンツの紹介
価値・魅力や価格の確認および提案

Facebookなどで海外にフォロワー10万を持つ媒体を活用。事業告知とマーケティングを準備。
デジタル(オンライン)メリットを活用し、Withコロナならではの、さいたまスポーツツーリズムを
PR及びリサーチを実施。

■事業推進スケジュール



第1回モニターツアー(10月20～24日)

■内容

D級ライセンス取得 + Jリーグ試合観戦 + 市内観光体験ツアー

■期間

10月20～24日

■対象

日本人

■募集告知

SNS及び各ホームページへ掲載

■申込結果

応募: 29名 → 24名(定員)にて実施

■年齢

20代	26%
30代	52%
40代	22%

■性別

男性	96%
女性	4%

News Release **SSC**

令和3年度「スポーツによるグローバルコンテンツ創出事業」採択提案「サッカーライセンス研修ツールズ」参加モニター募集を開始。

一般社団法人さいたまスポーツコミッション（以下、SSC）（代表団体 埼玉県さいたま市、代表：渡藤 秀一）は、日本コンベンションサービス株式会社、公益財団法人埼玉サッカー協会、浦和レッズダイアモンド株式会社、エス・エス・エススポーツコミュニケーション（大宮アルディージャ）、日本銀行埼玉支店及びBEYONDと連携し、スポーツ庁が公募した令和3年度「スポーツによるグローバルコンテンツ創出事業」に対して企画提案を行ったところ、この度、正式に採択されました。企画提案「サッカーライセンス研修ツールズ」の参加モニターを募集します。



スポーツによるグローバルコンテンツ創出の必要性について

本事業の目的となる国際会議として、さいたまのイメージの向上が期待されます。埼玉県の統計では県内訪れる観光客の数は年々増加しており、宿泊客は12%に伸びています。この効果は47都道府県で顕著であり、さいたまの観光資源（スポーツ、歴史、文化、自然、食、アート）は決して負けているわけではなく、むしろ海外からの訪客を呼び込んでいるとされています。

SSCではこのような課題に対し、地域スポーツ資源を軸にした「新しい観光プログラム」の実現に向けて、さいたま市内の様々な地域資源の力を活用し、点と点を結び繋ぎ、線と線を結んだ面を作り出します。まずは、地域スポーツと観光資源を結びつけた「サッカーライセンス研修ツールズ」の実現に向けた、実証実験を実施します。

「サッカーライセンス研修ツールズ」について

今回のプログラムでは、JFA公認サッカー指導者ライセンス（D級ライセンス）を、ワーケーションや観光の仕掛けしながら取得しやすくなります。平日期間はワーケーションやリモートワークなどを活用し、平日に課税と実証を実施します。週末の土日を利用して集中的に課税と実証を実施することに加え、観光研修としてJリーグ試合を観戦まで含め、さいたま市を中心に埼玉県内やさいたま市の魅力を満喫できるモニターツアー日程となっています。趣味的に宿泊をしながら指導者同士の交流や観光目的の地域観光ツアーにも参加できる参加者となります。

参加費は無料です。興味のある方は応募をぜひご検討ください。さいたまスポーツコミッションホームページ（<https://saitama.sportscomm.jp/event/soccer2021.html>）イベント抽選申込フォーム（<https://forms.gle/gioWwHnKc9m7>）からご応募ください。

主催 日本コンベンションサービス株式会社
主管 一般社団法人さいたまスポーツコミッション
協力 (公財)埼玉県サッカー協会、浦和レッズダイアモンド、大宮アルディージャ



本リリースに関するお問い合わせ

一般社団法人さいたまスポーツコミッション
TEL: 048-762-8334（事業企画課 総机）
FAX: 048-762-8474 メール: info@saitama.sportscomm.jp

さいたま新都市TODAY

観光・商店 ニュース 生活・くらし イベント グルメ

HOME ラフレさいたま

ラフレさいたま



2021.09.23
JFA公認サッカー指導者ライセンス（D級ライセンス）、ラフレさいたま、一般社団法人さいたまスポーツコミッション

【サッカー指導者D級ライセンスが取得できる】「サッカーライセンス研修ツールズ」モニター参加者募集

一般社団法人さいたまスポーツコミッションは、「JFA公認サッカー指導者ライセンス（D級ライセンス）」が取得できる「サッカーライセンス研修ツールズ」を開催し、モニター参加者を募集しています。

ツイート

さいたま新都市TODAY @shintoshitoday

「サッカーライセンス研修ツールズ」モニター参加者募集

- サッカー指導者D級ライセンスが取得できる
- ラフレさいたまに宿泊
- 浦和レッズ vs 柏レイソル 観戦

これらがついて無料のツアーです!!
【募集期限：2021.9.26(日)】

@SaitamaSports



shintoshitoday

【サッカー指導者D級ライセンスが取得できる】「サッカーライセンス研修ツールズ」モニター参加者募集

一般社団法人さいたまスポーツコミッションは、「JFA公認サッカー指導者ライセンス（D級ライセンス）」が取得できる「サッカーライセンス研修ツールズ」を開催し、モニター参加者を募集しています。

午前9時58分・2021年9月23日・Twitter Web App

2021年9月24日・トレンドカルチャー

【参加無料】さいたま市でワーケーション+観光+サッカーライセンスという取り組みのモニターを募集中

中山のりお @norio_nakayama

さいたま市に宿泊しながら、ワーケーションをしつつ日本サッカー協会のコーチライセンスが取得できて、さらに観光までできるのに参加費用が「無料」という、驚くべき企画が週末まで申し込みできます。

さいたまスポーツコミッションが「サッカーライセンス研修ツールズ」と題して企画したこの取り組みは、さいたま市でワーケーションをしつつ日本サッカー協会のコーチライセンスが取得できるという夢のような取り組み。取得出来るライセンスは「JFA公認D級コーチ」で、本来であれば有料（15,000円ほど）かつ2日間みっちり時間が必要なもの。

しかしこの取り組みにおいては、昼はホテルにてワーケーション、結果論に課税という平日の合間を縫ったセッションを取り入れることで、働きながらでもライセンス獲得がしやすいという形になっています。ちなみにホテルは4泊5日になりますが、とうぜんこちらも無料です。夢みたい。今回はお試しということでモニターとして無料で参加できる、という立て付けになっているわけですね。

観光面ではさいたま市ならではのJリーグ観戦が盛り込まれていたり、バスによる市内観光もあるなど、ワーケーションとライセンス取得が融合している大変興味深い取り組みになっているようです。

実は僕も10年以上前に同じくD級コーチを取得していますが、サッカーコーチの入り口としてはとても良い機会を受けられますので、将来的に少しでもサッカーに関わった生活をしていきたいと思っている方には、絶好のチャンスかなと思います。特に今回の場合、モニターに参加できる24名とは5日間を共にすることになるので、人脈という面でも興味深いものができるそうです。少しでも気になる方は、ぜひご検討を。

参加募集案内・お問合せはこちら（イベント抽選申込フォーム）

第1回モニターツアー(10月20～24日)



◆スポーツ庁グローバルコンテンツ創出事業 D級ライセンス取得 + Jリーグ試合観戦 + 市内観光体験ツアー

ホテル会場：ラフレさいたま 講義・実技会場：埼玉スタジアム 2002

日にち	10月20日		10月21日		10月22日	
曜日	水		木		金	
時間	科目名	場所	科目名	場所	科目名	場所
	自由行動 ワーケーション エクスカーション		自由行動 ワーケーション エクスカーション		自由行動 ワーケーション エクスカーション	
16:00			移動			
17:00	講義① 【17:15～18:00】 「ガイダンス、理念」(45分)	ホテル会議室	講義④ 【17:00～18:00】 「大人の関わり」(60分)	埼玉スタジアム サウススタンド	移動	
18:00	講義② 【18:00～19:00】 「サッカーの競技精神」(60分)	ホテル会議室	実技① 【18:00～19:00】 「ゲーム」(60分)	埼玉スタジアム サウススタンド		
19:00	講義③ 【19:00～20:00】 「子どもたちのサッカー GK女子会」(60分)	ホテル会議室	実技② 【19:00～20:00】 「さまざまなゲーム」(60分)	埼玉スタジアム サウススタンド	【19:30～21:30】 対柏レイソル観戦	埼玉スタジアム

10月23日			10月24日
曜日	土		日
時間	科目名	場所	観光
8:30	講義⑤ 【8:30～9:30】 「発育発達と一貫指導」(60分)	埼玉スタジアム	市内観光
9:30	実技③ 【9:30～10:45】 「テクニック」(75分)	埼玉スタジアム	
10:45	実技④ 【10:45～12:00】 「ショート・まとめゲーム」(75分)	埼玉スタジアム	
12:00	昼食 【12:00～13:00】		
13:00	講義⑥ 【13:00～14:00】 「実技振り返り」(60分)	埼玉スタジアム	
14:00	講義⑦ 【14:00～15:00】 「メディカル」(60分)	埼玉スタジアム	
15:15	【15:15～16:15】 「筆記テスト」(60分)	埼玉スタジアム	
16:15	【16:15～17:00】 「閉講ガイダンス」(45分)	埼玉スタジアム	
19:00	交流会	ホテル会議室	

第1回モニターツアー(10月20～24日)実施風景

■ライセンス講習教材一式



■観光系パンフー式



■観光PR



■座学講座



■座学グループワーク



■コロナ対策試用の会場



第1回モニターツアー(10月20～24日)実施風景

■試合日に記者会見場となる会議室での講義



■W杯予選で代表が使用して以来の養生中のピッチ



■ブラインドサッカー体験



■埼玉スタジアムサブグラウンドの恵まれた環境

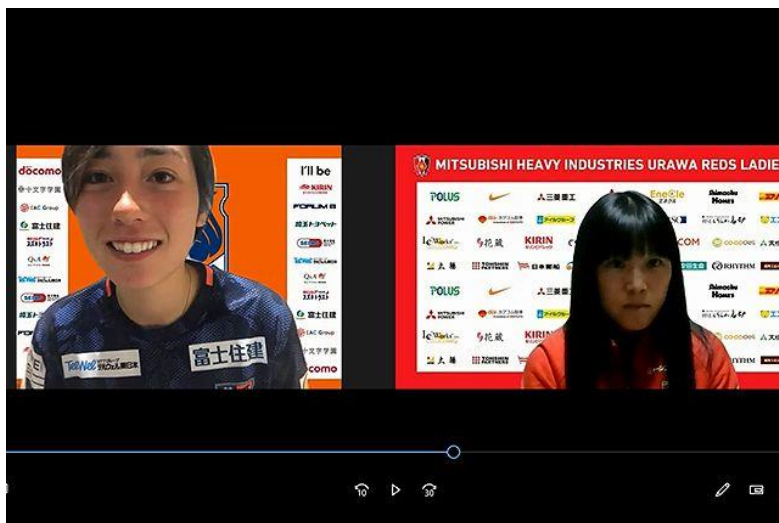


第1回モニターツアー(10月20～24日)実施風景

■障がいとサッカーをテーマにしたトークセッション



■地元WEリーグクラブ選手との交流(オンライン)



第1回モニターツアーアンケート結果

実施方法:参加者へ参加後メール配信(Google Forms)

対象人数:24名

回答人数:17名(全員男性)

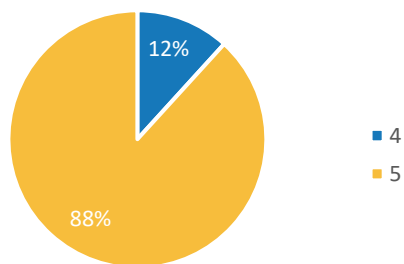
総評:約9割の参加者がプログラムに満足しており、講義が無い時間は仕事をしていたため需要に即したプランであったことが伺える。

地域の魅力発信を目的とした観光においては4名の方のみ魅力的だと回答しており、課題が残る。

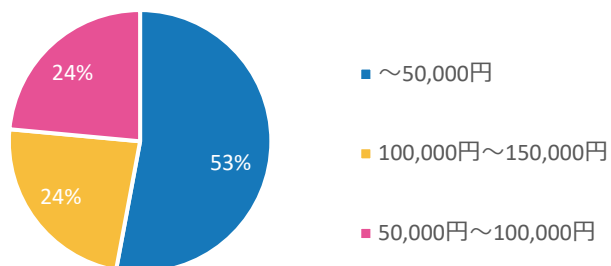
費用については、実費と合わせて検証すると¥が妥当といえる。

⑨本イベントにどの程度満足されていますか。

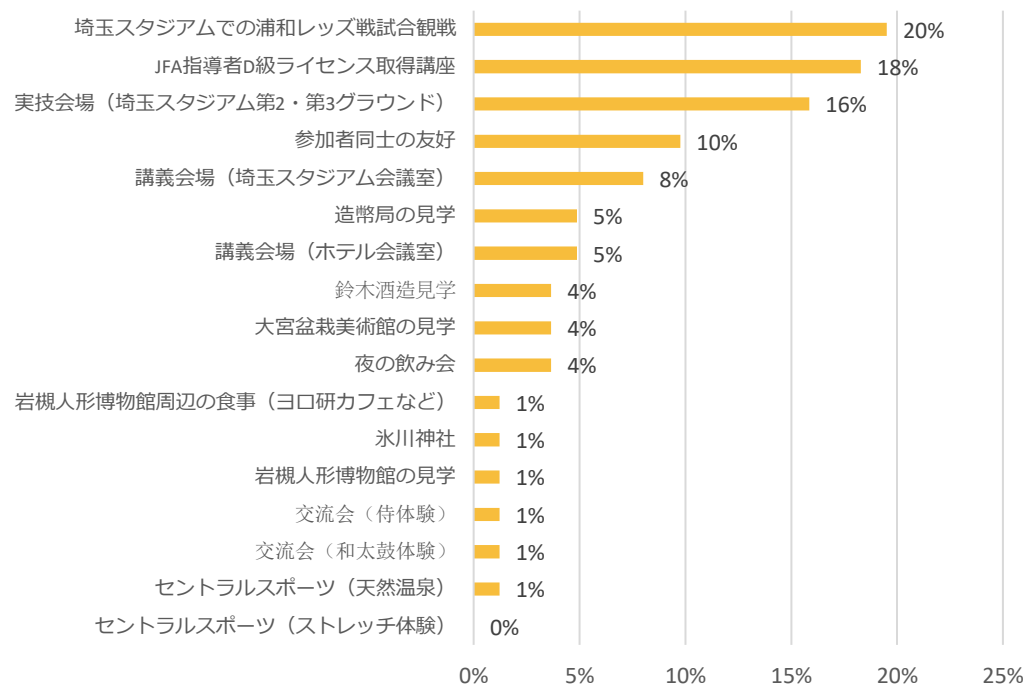
(非常に不満足) 1・・・2・・・3・・・4・・・5 (非常に満足)



⑩今回の5日間のプログラムの内容でいくらまで出せますか？



⑪今回のプログラムで魅力的だったもの（複数回答可）



第2回モニターツアー(11月17～23日)

■内容

D級ライセンス取得 + Jリーグ試合観戦 + 市内観光体験ツアー

■期間

11月17～23日

■対象

日本在住外国人

■募集告知

Facebook「JAPAN Concierge」に広告を掲載



■申込結果

応募: 31名 → 24名(定員)にて実施

■国籍

アジア	40%
アフリカ	27%
ヨーロッパ	17%
南米	13%
不明	3%

■年齢

10代	3%
20代	17%
30代	47%
40代	27%
50代	7%

■性別

男性	100%
女性	0%

■言語

日・英両方で可能	50%
英語のみ可能	40%
日本語のみ可能	10%

第2回モニターツアー(11月17～23日)



◆スポーツ庁グローバルコンテンツ創出事業 D級ライセンス取得 + Jリーグ試合観戦 + 市内観光体験ツアー

日にち	11月17日		11月18日		11月19日	
曜日	水		木		金	
時間	科目名	場所	科目名	場所	科目名	場所
	自由行動 ワーケーション エクスカーション		自由行動 ワーケーション エクスカーション		自由行動 ワーケーション エクスカーション	
16:30	移動		移動		移動	
17:00	講義① 【17:15～18:00】 「ガイダンス、理念」(45分)	ホテル会議室	講義④ 【17:00～18:00】 「大人の関わり」(60分)	埼玉スタジアム	実技③ 【17:00～18:00】 「テクニック」(60分)	埼玉スタジアム
18:00	講義② 【18:00～19:00】 「サッカーの競技精神」(60分)	ホテル会議室	実技① 【18:00～19:00】 「ゲーム」(60分)	埼玉スタジアム	実技④ 【18:00～19:00】 「シュート・まとめゲーム」(60分)	埼玉スタジアム
19:00	講義③ 【19:00～20:00】 「子どもたちのサッカー GK女子含む」(60分)	ホテル会議室	実技② 【19:00～20:00】 「さまざまなゲーム」(60分)	埼玉スタジアム	講義⑥ 【19:00～20:00】 「実技振り返り」(60分)	埼玉スタジアム

11月20日		
曜日	土	
時間	科目名	場所
8:30	講義⑤ 【8:30～9:30】 「発育発達と一貫指導」(60分)	ホテル会議室
9:40	講義⑦ 【9:30～10:30】 「メディカル」(60分)	ホテル会議室
11:00	【10:30～11:30】 「筆記テスト」(60分)	ホテル会議室
12:00	【11:45～12:30】 「閉講ガイダンス」(30分)	ホテル会議室
12:30	移動・自由行動【12:30～14:00】	
14:00	【14:00～16:00】 対横浜Fマリノス観戦	埼玉 スタジアム
17:00	移動・自由行動	
18:00		
19:00	文化交流会 和太鼓体験 侍・殺陣体験	ホテル 会議室
20:30		

11月21日	
日	
科目名	場所
市内観光 さいたま造幣局 ↓ 大宮盆栽美術館 ↓ 岩槻人形博物館 ↓ 鈴木酒造 ↓ 氷川神社	

第2回モニターツアー(11月17～23日)実施風景



■受付対応、アイスブレイク



■座学講座



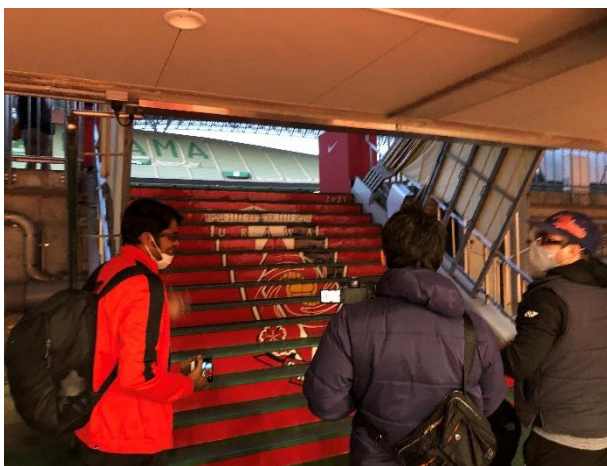
第2回モニターツアー(11月17～23日)実施風景



■埼玉スタジアムサブグラウンドでの実技講習



■埼玉スタジアム内見学



第2回モニターツアー(11月17～23日)実施風景

■埼玉スタジアムでの試合観戦



■特別席(テーブルシート)からの眺め



■文化交流会 (和太鼓演奏見学体験、侍・殺陣演舞体験)



第2回モニターツアー(11月17～23日)実施風景

■さいたま造幣局見学



■大宮盆栽美術館



■岩槻人形博物館、木目込みストラップ制作体験



第2回モニターツアーアンケート結果

実施方法:参加者へ参加後メール配信(Google Forms)

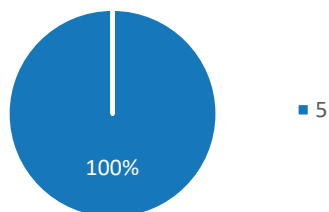
対象人数:24名

回答人数:11名(全員男性)

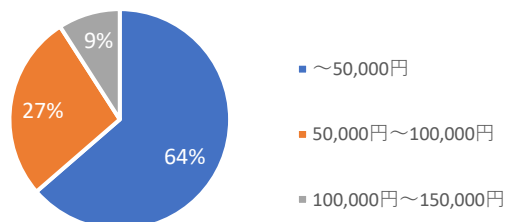
総評:参加者全員がプログラムに満足しており、講義が無い時間は7割以上の方が仕事をしていたため需要に即したプランであったことが伺える。

地域の魅力発信を目的とした観光においては8割以上の方が訪れた観光地がプログラムの魅力のひとつであるとあげており満足のいく提案である事が伺える。費用については、実費と合わせて検証すると¥が妥当といえる。

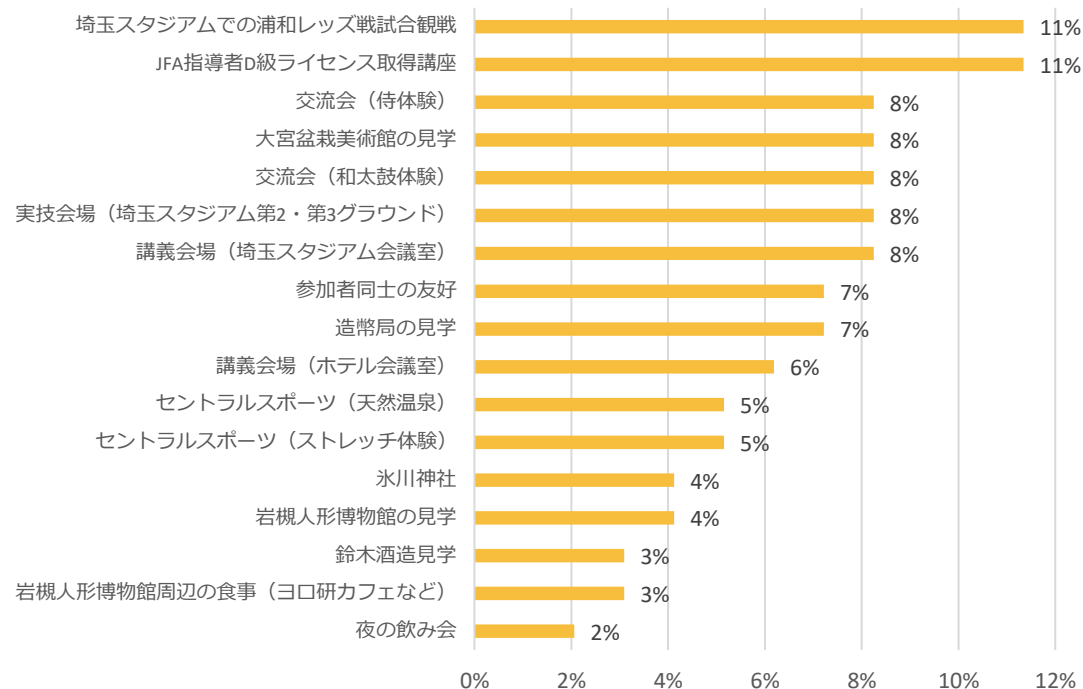
⑨本イベントにどの程度満足されていますか。(非常に不満) 1・2・3・4・5 (非常に満足)



⑰今回の5日間のプログラムの内容でいくらまで出せますか？



⑳今回のプログラムで魅力的だったもの(複数回答可)



第3回オンラインモニタリング(2022年1月22日)

■内容

ファシリテーターが第1回と2回の講座風景や交流、観光映像見ながら事業内容を案内。
 ゲストとしてサッカーライセンス研修ツーリズムに通訳として携わった高野氏とさいたま市職員で
 さいたまスポーツコミッションでスポーツイベント企画等の担当をしている植竹氏が参加。
 高野氏はサッカー全般に関する情報を発信、植竹氏はモニターツアーに関する詳細を説明。
 さらに第2回モニターツアーに参加した在日外国人9名がゲストとして参加し実際に参加した感想や魅力を共有。
 最後に参加者へアンケートを実施。

■日時

2022年1月22日(土)20:30~21:30

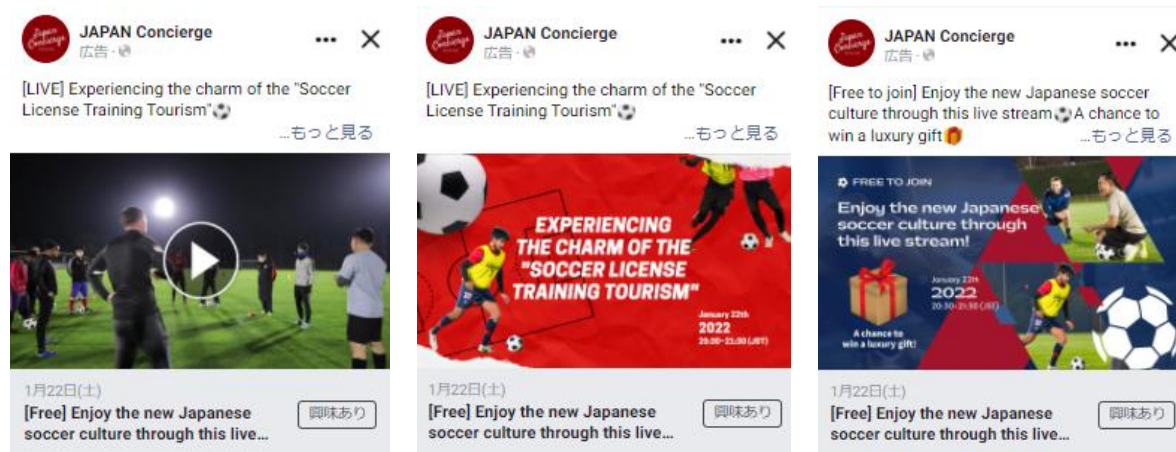
■対象

日本やサッカーに興味のある海外在住者

■募集告知

Facebookに広告配信

リーチ数(広告を閲覧したユーザー数) 748,270



<FB用イベントイメージ>



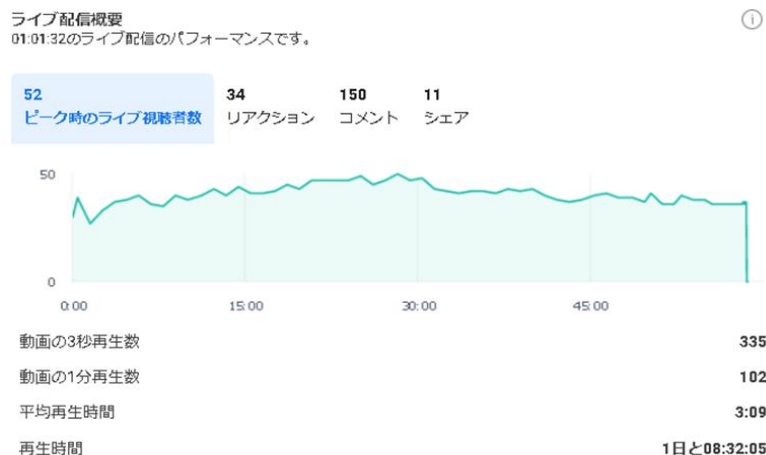
第3回オンラインモニタリング(2022年1月22日)



■ライブ配信結果

出典: Facebookクリエイタースタジオのインサイト

グラフ1: ライブ配信視聴者数とユーザーのリアクション



- ・縦軸: リアルでの同時視聴者数
- ・横軸: ライブ配信時間

【用語説明】

- ・ピーク時のライブ配信視聴者数: 同時視聴者数がピークの人数
- ・リアクション:
 - ・コメント: ライブ配信に対してのコメント数
 - ・シェア: ライブ配信がシェアされた数
- ・動画の3秒再生数: ライブ配信を3秒以上再生された数
- ・動画の1分再生数: ライブ配信を1分以上再生された数
- ・平均再生時間: ライブ配信視聴の平均再生時間
- ・再生時間: 視聴者の合計再生時間

グラフ2: 公開後の視聴者数変動



【用語説明】

- ・エンゲージメント:
 - いいね・コメント・シェア・動画の再生数 + 投稿のクリックの合計数
- ・再生時間: 視聴者の合計再生時間
- ・動画の15秒再生数: ライブ配信を15秒以上再生された数
- ・3秒以上視聴した人: ライブ配信を3秒以上視聴された数
- ・リーチした人:
 - 広告あるいはオーガニック投稿でライブ配信を届けられた人数

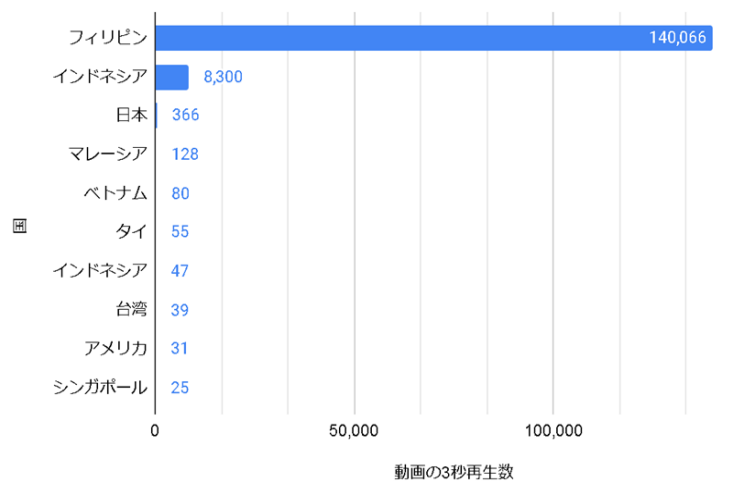
第3回オンラインモニタリング(2022年1月22日)



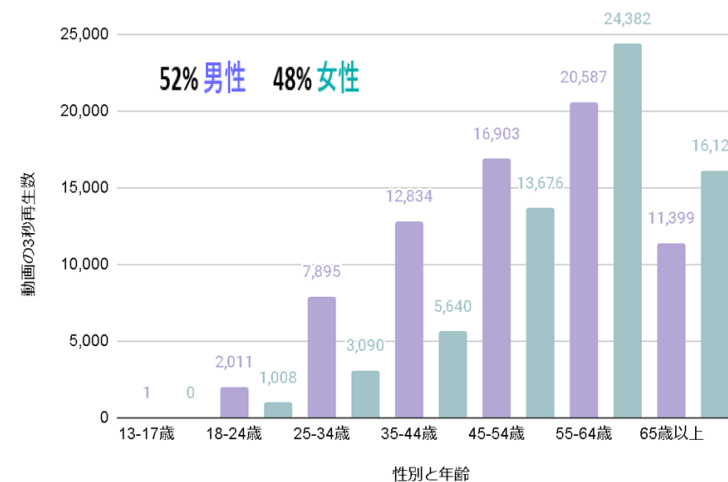
■参加者情報

■リアルタイム視聴者数
52名

■視聴者在住国



■年齢・性別



第3回オンラインモニタリング(2022年1月22日)実施風景

■プログラム内容紹介



■クイズ



■プログラム紹介(観光)



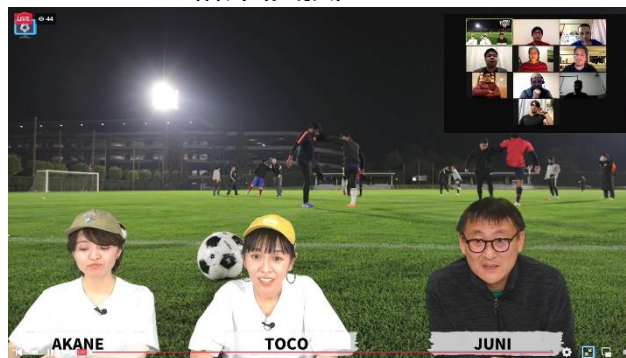
■参加者とのコミュニケーション(1)



■プレゼント



■プログラム紹介(実技)



■参加者とのコミュニケーション(2)



■プログラム紹介(座学)



■プログラム紹介(体験)



第3回オンラインモニタリングアンケート結果

実施方法:参加者へ参加後メール配信(Google Forms)

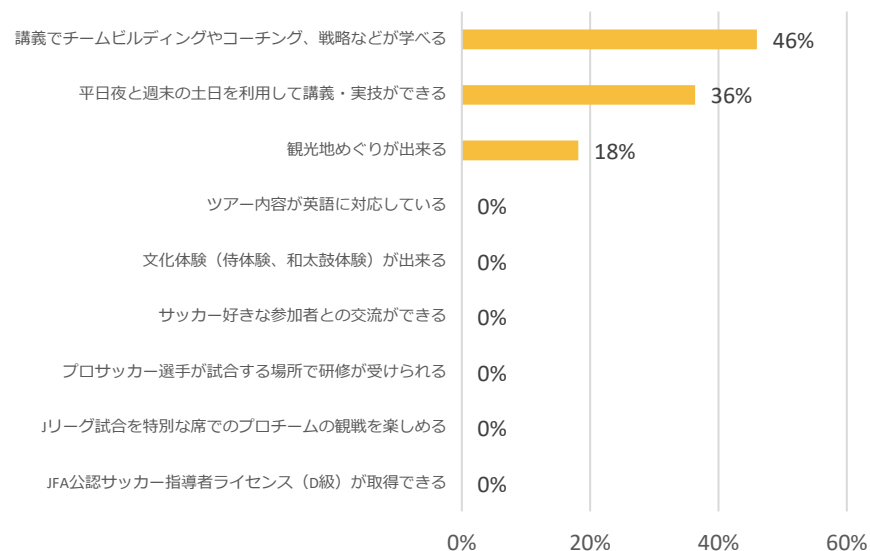
対象人数:52名

回答人数:11名

総評:仕事に影響を与えずライセンスが取得できる、観光と講習を両立できることに魅力を感じる視聴者が多かった。

参加・情報提供を希望するコメントも多く、ライセンスツーリズムの需要はあると伺える。訪日回数が8回以上の視聴者もプログラムに興味があると答えており、伝統文化・ポップカルチャー以外の訪日目的として可能性はあると考える。

⑤今回のサッカーライセンス研修ツーリズムのどんなところに魅力を感じましたか？（3つお選びください）



配信中参加者コメント（抜粋）

- 機会があれば参加したいです。また、このような企画をお願いします。次回の開催予定と応募方法を教えてください。
- すぐにでも、このプログラムを通して、日本のコーチから多くのことを学びたいと思いました。
- 今後、SSLTプログラムがありますか？
- 外国人のためのサッカーライセンス制度はありますか？また、ある場合はどのように登録すればよいのでしょうか？
- 埼玉に行きたいのですが、次のプログラムを教えてください。
- サッカーコーチングを習いたいです！
- 東京からどのように行けばいいですか？

事業検証・当年度目標と今後

■事業検証・当年度目標

事業構築

実効性検証

テストプログラム実施

実地検証・プログラムの磨き上げ

SNSなどでの事業告知

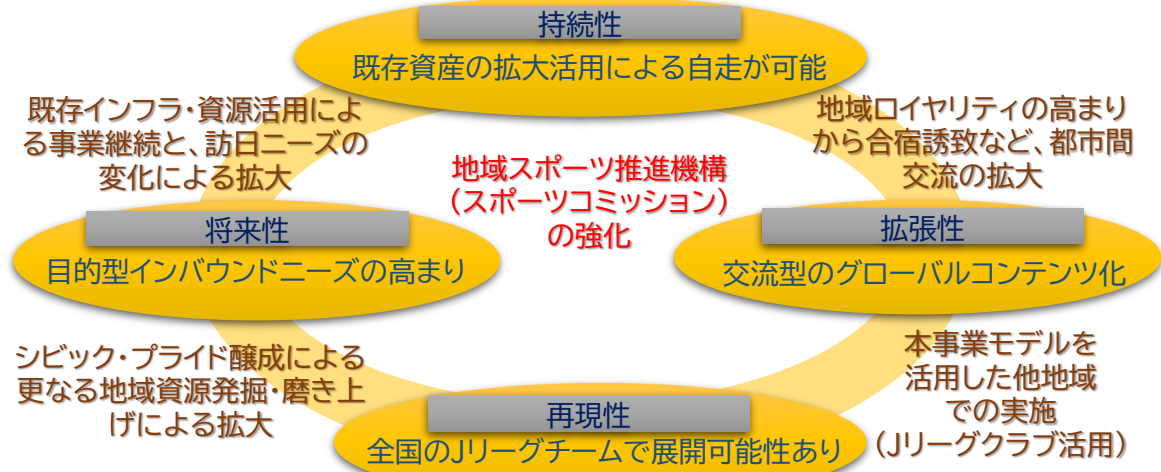
幅広いコンテンツ・地域の告知

オンラインモニタリング

参加者以外からのマーケティング

事業モデル・スキームの確立

■持続性・将来性・拡張性・再現性



効果検証方法と効果検証結果

効果検証方法

■モニター参加者からのフィードバック:

- ①実地モニタープログラム参加者からのアンケートデータ取得
本プログラムの実効性の検証: 48名(ヒアリング意見等も付加)
- ②東・東南アジア対象のオンラインモニタリング(Facebookライブ)
需要の検証: オンラインヒアリング: 56名(コメントおよびアンケート)
- ①②と合わせて、合計100名以上の参加者とアンケートを取得し検証。

効果検証結果

- ・参加者100%がプログラムに満足(非常に満足96%、満足4%)回答。
- ・商品構成軸のサッカーライセンス取得と付加価値サッカー観戦に観光ツアーの組み合わせは 商品としての高い評価を得た。
- ・W杯スタジアム付帯施設での実技や通常では体験できない特別席での試合観戦、盆栽・人形といった日本を代表するコンテンツ力によるもの。
- ・ワーケーションやエクスカーション選択可能スケジュールも高評価を得た。
- ・代表戦などでスタジアムが放映されると、参加時の感動や訪問地の良さを思い出すという意見もあり、本プログラムを通じたさいたま市サポーターづくりに効果があったと思われる再訪問へのきっかけづくりに有効であったと言える。

新たな課題や改善点

■さらなる拡大に向けて柔軟な受け入れ態勢の構築

非日常体験の感動や価値は参加者からも好評で、浦和や大宮のJクラブからも高い評価をいただき、今後の継続展開への期待をいただいたが、通訳や施設手配において、早期の人員手配や施設予約が必要。

■着地型コンテンツとしてのパッケージ構成

日本国内における滞在経費や受講料等は定額化が可能であるが、発地・発日により変動する航空券等を考慮すると着地型商品として調整する。

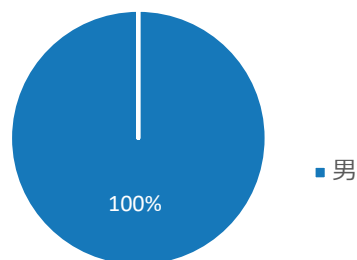
次年度以降の自走化に向けた展開及び事業体制

モニターツアーを実施したさいたま市を中心に、他地域での展開も目指す。

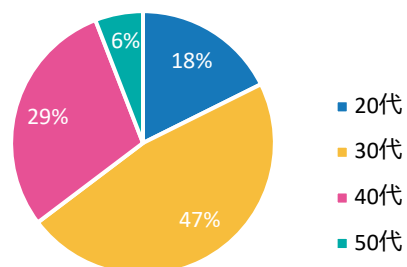
- ①さいたま市で自走可能な着地型コンテンツとして更なる磨き上げ
・浦和レッズが高い興味を示しているため、地域と共に自走モデルを構築
- ②他地域でのローカライズを行った横展開
・地域のJクラブや連携事業者と協力し、地域資源を活用した着地型コンテンツを展開(札幌、大阪等)
- ③審判向けや、他スポーツ、企業研修等、更なる応用活用による拡大

参考資料(全アンケート結果):第1回目

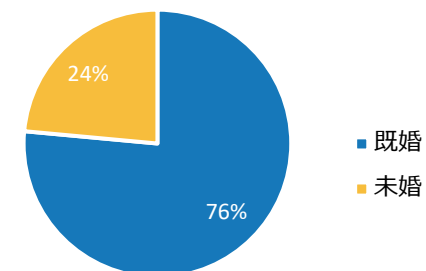
①性別



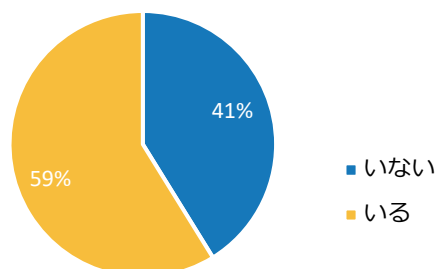
②年代



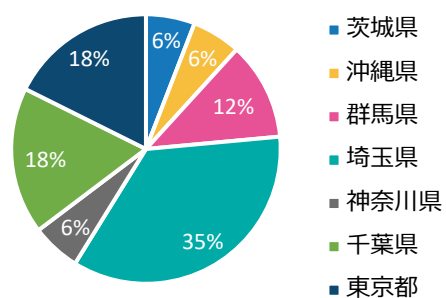
③未既婚



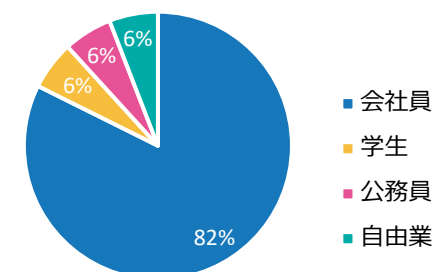
④お子様の有無



⑤居住地

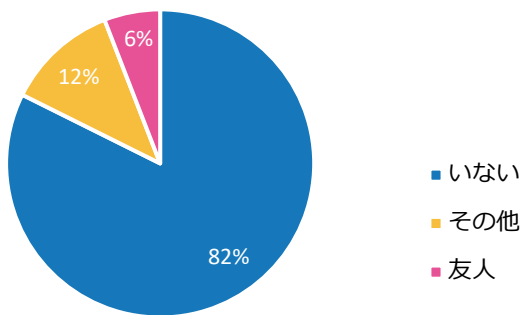


⑥職業



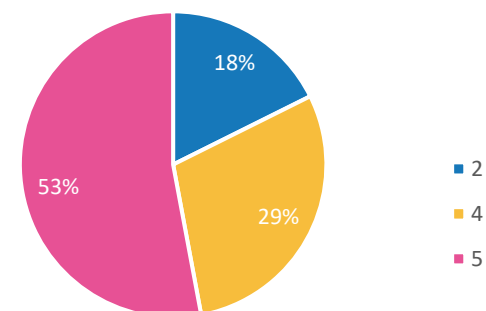
参考資料(全アンケート結果):第1回目

⑦同伴者有無



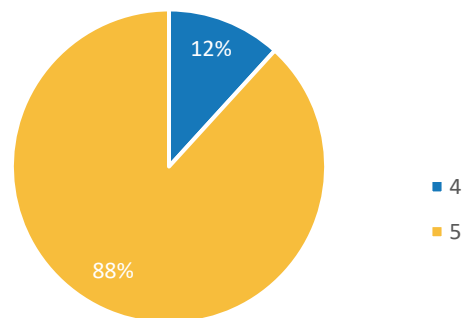
⑧あなたは今回のイベントの開催地に愛着がありますか。

(全くそう思わない) 1・・・2・・・3・・・4・・・5 (とてもそう思う)



⑨本イベントにどの程度満足されていますか。

(非常に不満足) 1・・・2・・・3・・・4・・・5 (非常に満足)



参考資料(全アンケート結果):第1回目

⑩本イベントの満足頂いた点（自由記述）※無い場合は無しとご記入ください。

- ・ 埼玉スタジアムのグラウンドで講習できたことや、試合観戦などイベント面も充実していた
- ・ 埼玉スタジアム関連したこと全て
- ・ Jリーグサッカー監督に会えたこと
- ・ 埼玉スタジアム、試合観戦、講演、バスでの移動
- ・ 素晴らしい企画、環境の元、サッカー指導者ライセンスが取れ、良き出会いもあった点
- ・ 天然芝でボールが蹴れたこと。埼玉スタジアム内に入れたこと。仲間ができたこと。
- ・ 実際にサッカー指導者D級ライセンスが取得できた点、さいたま市内を観光できた点
- ・ D級ライセンスの講習を埼玉スタジアムの施設で受けられたこと
- ・ 色々な職種・地域の方々との交流や埼玉県作家協会の方々とスポーツと街づくりについて多くの議論ができたこと
- ・ ライセンスが取得できた
- ・ サッカー観戦
- ・ 埼玉スタジアム天然芝グラウンドでの実技
- ・ 仕事しながらD級ライセンスを取得出来た事、素晴らしい環境で取得出来たのもとても良かった。様々なイベントも楽しく満足です。
- ・ ライセンス研修に関しては、座学・実技ともにとても良い環境やグラウンドで実施していただいたので大変満足しております。また、スタジアム
- ・ 観戦及びライセンス試験終了後のスタジアムツアーについても普段は入れない場所で観戦するという事で大変貴重な経験をさせていただきました。
- ・ ゲストスピーカーのパネルディスカッション
- ・ サッカーについて新たに学びなおせたこと（リカレント）とライセンス研修でビジネススキルアップのヒントも得たこと。また、特別感のある試合観戦も、研修で観戦リテラシーがアップしていたため、より楽しめた。そしてエクスカッション。さいたま市については勉強不足であったが、とても魅力を感じ岩槻などは、改めてゆっくり再訪したくなった。
- ・ ライセンス講習とサッカー観戦の内容

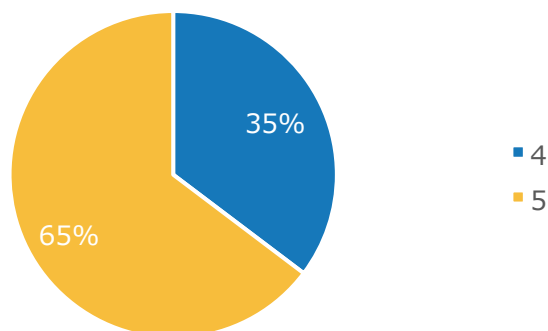
参考資料(全アンケート結果):第1回目

⑪本イベントの不満足な点（自由記述）※無い場合は無しとご記入ください。

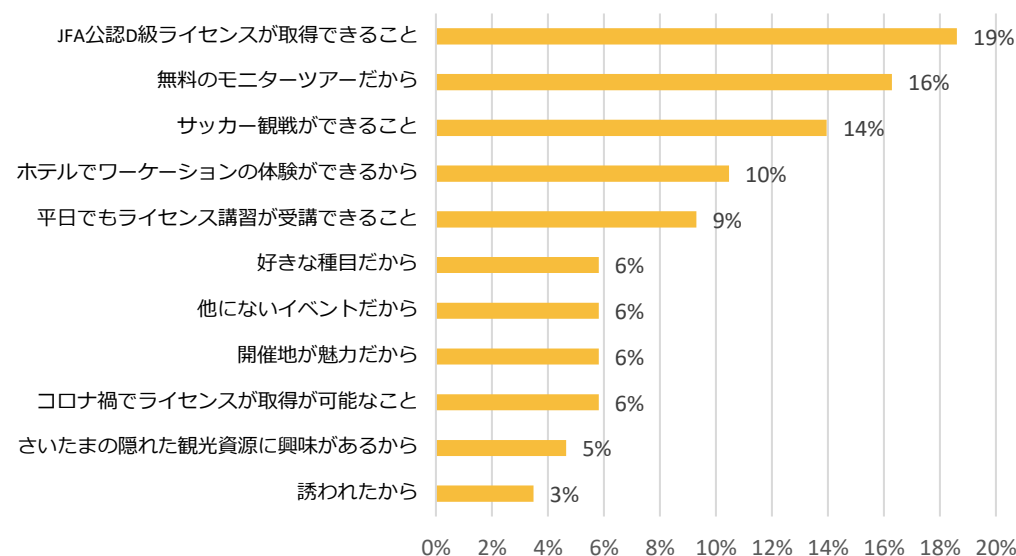
- ・宿泊施設周辺の飲食店がないため、食事に困った。
- ・参加者同士の交流機会がなかったこと。
- ・夕食の時間がない点。※自己紹介の場がない点。参加者同士の交流の場が欲しい。
- ・コロナ禍なので仕方ないが夕食で利用できる飲食店が少なかった。
- ・立派なホテルであったがリモートワーク向けの設備（モニターや椅子など）がなかったこと。
- ・講義の終了時間が遅い。
- ・平日の研修の終了時間が遅めのため、夕飯の調達には少し困りました。
- ・参加者の目的意識のギャップ。

⑫本イベントの参加に伴い、あなたの幸福度は高まりましたか。

（全く高まらなかった）1・・・2・・・3・・・4・・・5（とても高まった）

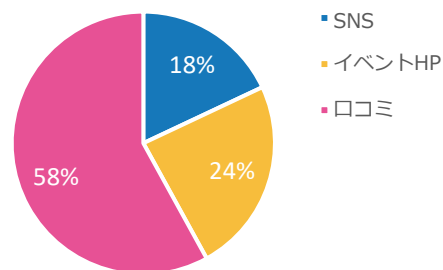


⑬本イベントへ参加された理由を教えてください。（複数回答可）

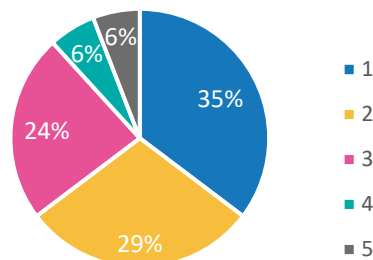


参考資料(全アンケート結果):第1回目

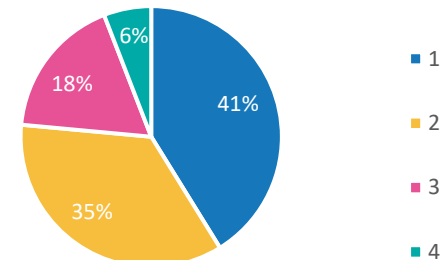
⑭本イベントの情報を主にどこから入手されましたか。



⑮イベント参加を通して新型コロナウイルスに感染する可能性があると思いますか。（全くそう思わない） 1・2・3・4・5（とてもそう思う）



⑯イベント参加を通して新型コロナウイルス感染を拡大させる可能性があると思いますか。（全くそう思わない） 1・2・3・4・5（とてもそう思う）

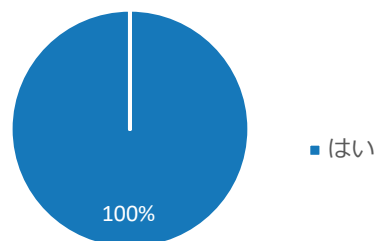


⑰新型コロナウイルスに対する具体的な不安（イベント内・宿泊・移動など含め）がございましたら教えてください。（自由回答）

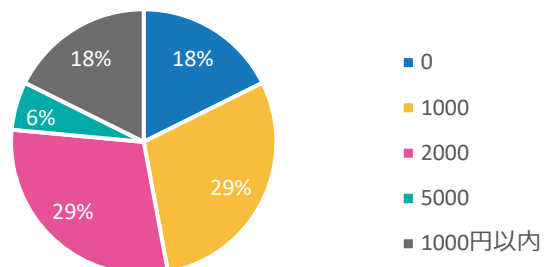
- 実技の時くらい
- 運動するときはマスクつけてると息苦しかったり、熱中症になったりする場合があるので、心配な人もマスクを気軽に外せるような報道や対策をして欲しい。
- 食事中
- 参加者へのコロナワクチン接種の必須
- 対策もしっかりしていたので不安は無かった
- 特にありませんでした。全体的に感染対策には配慮されていて安心して研修に集中できました。
- 今回は観戦対策には注意が払われていたが、やはり飲食時に大声でマスク無しで会話をするような場面では不安を感じる方もあると思う（イベントでも一定の制御がされていれば問題はないと思っている）

参考資料(全アンケート結果):第1回目

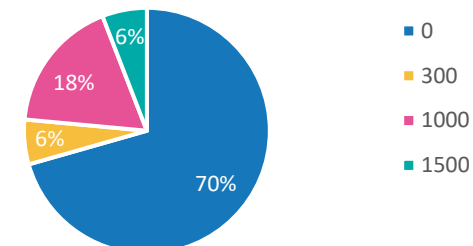
⑱ 本イベントに限らず、次年度もスポーツを目的として本イベントの実施地域に訪問したいですか。



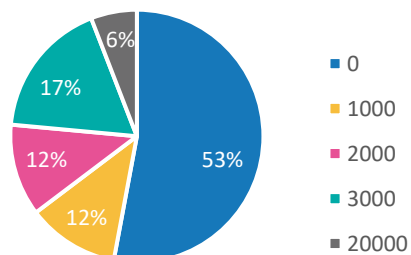
⑲ ご自宅からイベント実施場所までの往復交通費（円）をご記入ください。（数値回答）



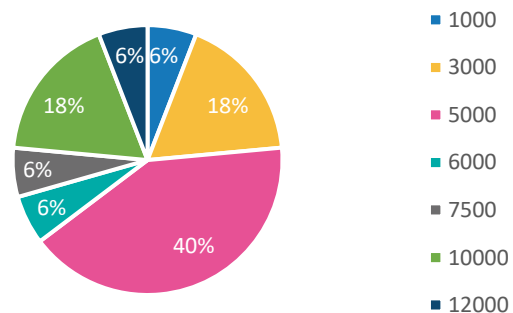
⑳ イベント実施地域内での交通費（円）をご記入ください（レンタカーを含む）。（数値回答）



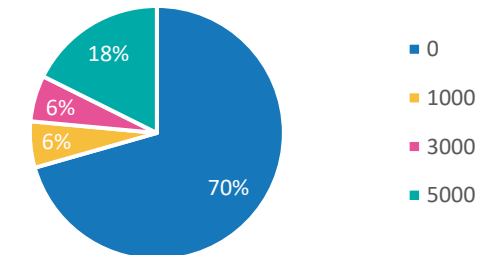
㉑ イベント実施地域内での土産・買物費（円）をご記入ください。（数値回答）



㉒ イベント実施地域内での飲食費（円）をご記入ください。（数値回答）



㉓ 上記の項目以外での消費（円）がございましたらご記入ください。（数値回答）

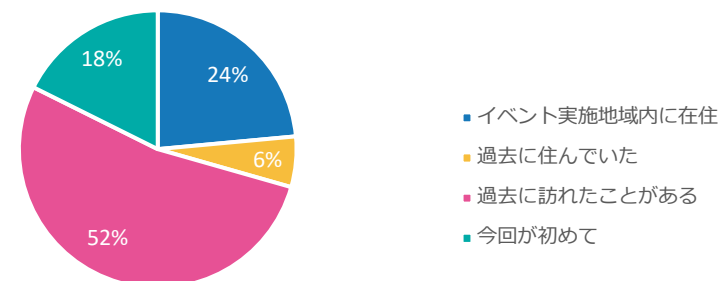


参考資料(全アンケート結果):第1回目

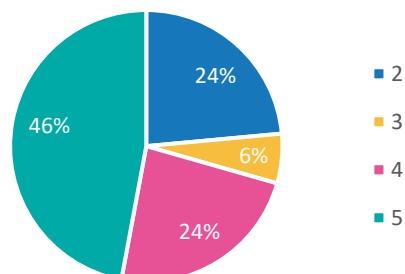
②④ 上記項目以外での消費があった方は、主な内容をご記入ください

- ・ 職場までの通勤費
- ・ 映画を見たりなど
- ・ 筆記用具、メモ帳
- ・ 駐車場代（諸事情により）
- ・ 昼食代
- ・ 往復宅急便

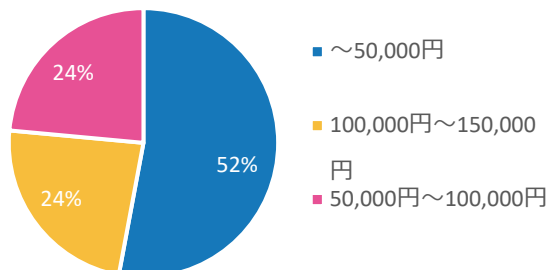
②⑤ イベント実施地域を過去に訪れたことはございますか。



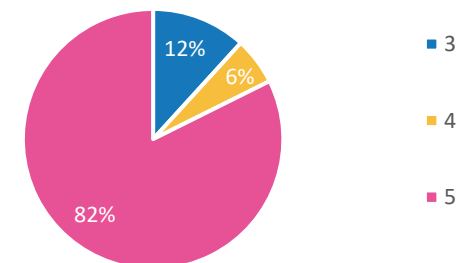
②⑥ 今回のプログラムの期間（非常に長すぎる） 1・・・2・・・3・・・4・・・5（非常に適切）



②⑦ 今回の5日間のプログラムの内容でいくらまで出せますか？

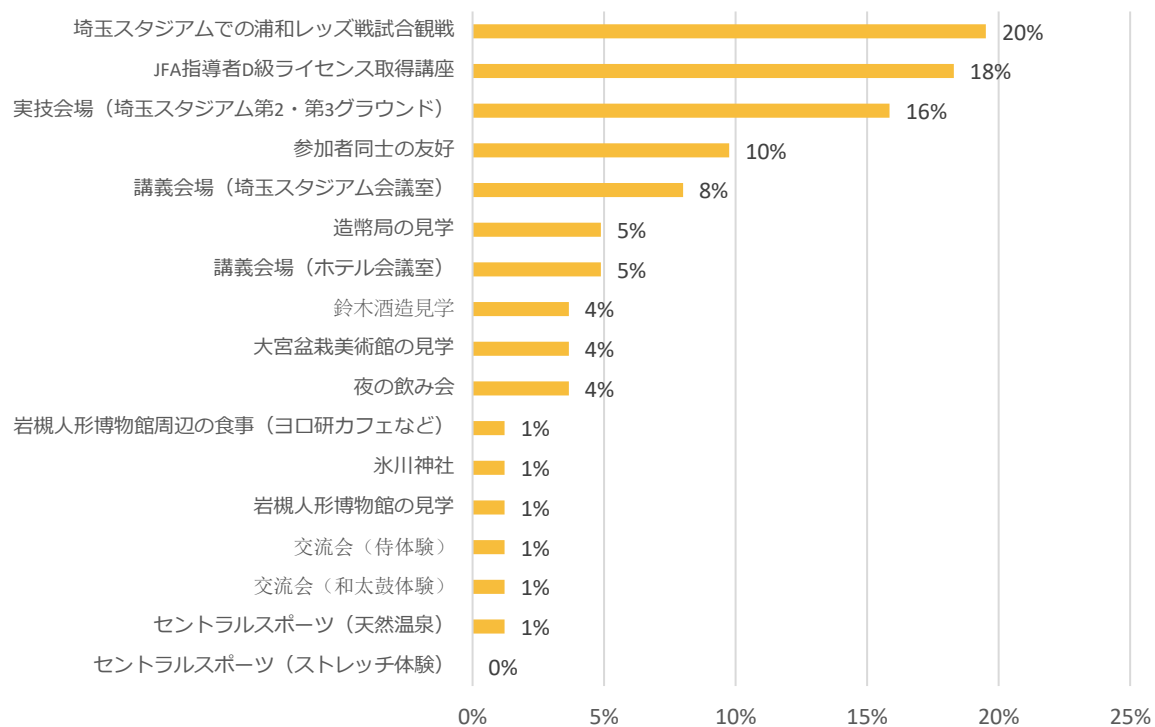


②⑧ サッカーライセンス研修ツーリズムを知り合いに勧めたいと思いますか？（全くそう思わない） 1・・・2・・・3・・・4・・・5（とてもそう思う）

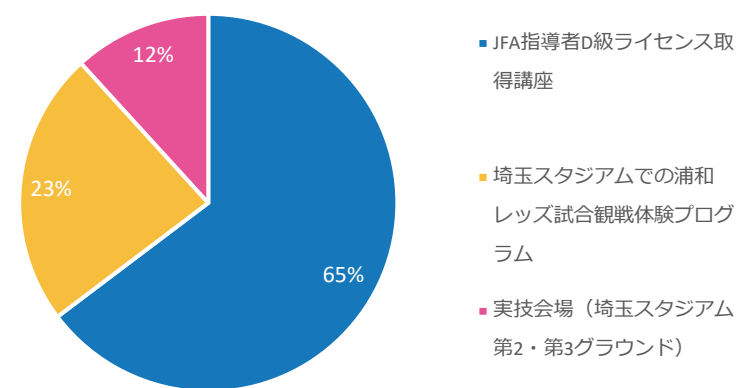


参考資料(全アンケート結果):第1回目

㊟今回のプログラムで魅力的だったもの（複数回答可）

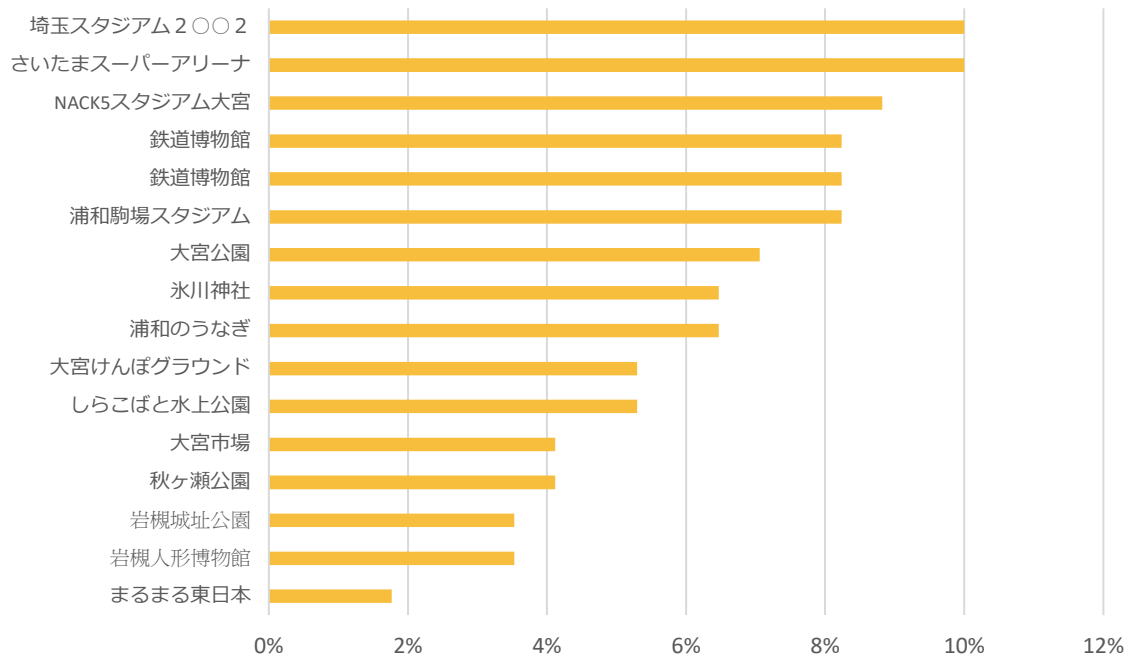


㊟-2今回のプログラムで最も魅力的だったもの

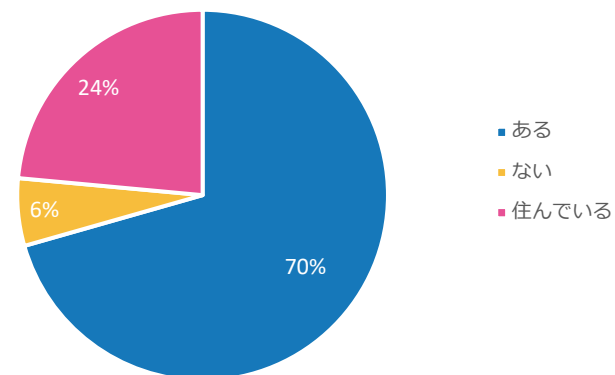


参考資料(全アンケート結果):第1回目

③⑩ 今回のプログラム前からさいたま市の観光スポットを知っていましたか？知っているスポットにチェックをお願いします。（複数回答可）



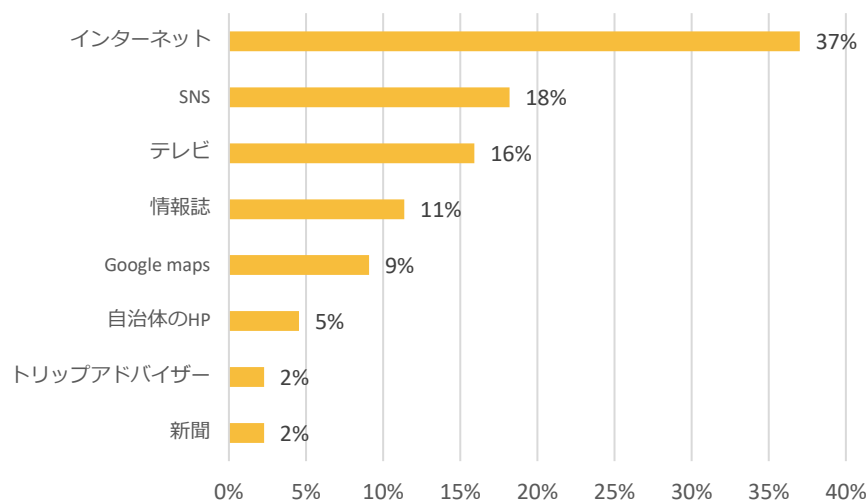
③⑪ 過去にさいたま市を訪れたことはありますか？



参考資料(全アンケート結果):第1回目

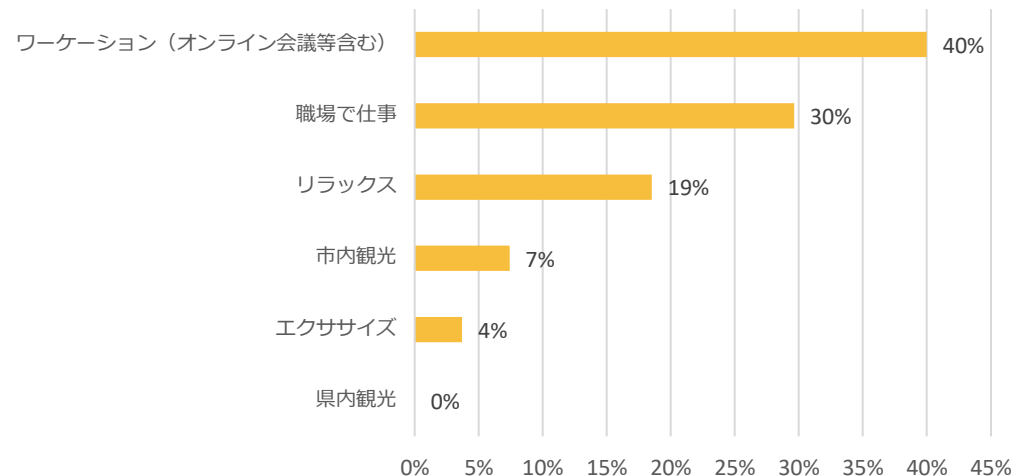
③② 旅先の情報はいつもどのようにして入手しますか？（複

数回答可）

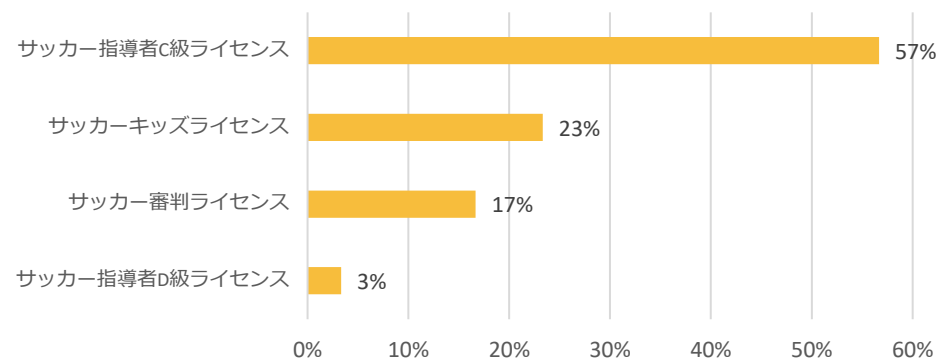


③③ 今回のプログラムの滞在中日中講義がない時は何をしていました

か？（複数回答可）



③④ 興味のあるライセンスはなんですか？（複数回答可）



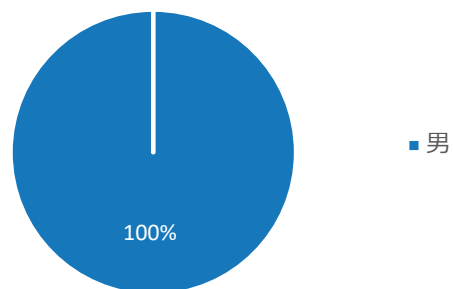
参考資料(全アンケート結果):第1回目

自由記述（感想をお書きください）

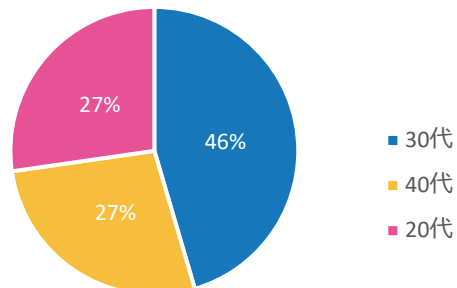
- ・とても充実したカリキュラムで楽しい時間を過ごせました。無料モニターとして参加できたことを嬉しく思いますし、今後の指導者活動に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
 - ・これを機にサッカーの上位資格を取得しようかと
 - ・Jリーグプロ選手を生で見ることができて、選手や監督と交流できて非常に貴重な体験ができた！
 - ・旅行と仕事と資格取得が纏めて出来るのが良かったです。
 - ・とても良い機会をありがとうございました
 - ・貴重な体験をありがとうございました。仕事お待ちしてます。
 - ・参加させていただきありがとうございました。今後も開催されるイベントをSNS等通じて広報させていただきます。
 - ・この度はサッカーライセンス研修ツーリズムに参加させていただきありがとうございました。
- すでにD級ライセンスをお持ちの方に今回の研修の話をするのが羨ましがられます。また、同世代のサッカー好きの方からも羨ましがられました。一人のサッカー好きとして貴重な体験ができました。
- 平日の夕方？夜の時間帯の講習とはいえ、同じクラブで指導している方々のほとんどが16時までに仕事を終えることが難しく参加ができなかったようです。私は職場の制度で研修期間中10/20-10/22の間、9:30-17:30の勤務時間を7:30-15:30に変更することができたこと、同僚の理解もあって参加することができました。
- ただ勿体ないと思ったところが、実技講習につきまして、素晴らしい天然芝のグラウンドを使用できることが参加者の皆さんに周知が行き渡っていなかったところです。私は足の靭帯に古傷があるため、滑ってしまうのが怖く埼玉スタジアム第2・第3グラウンドについてネット検索して天然芝ということに気がつきスパイクを購入して大正解でしたが、スパイクを持ってきていなかった方もいらっしゃいました。
- さいたまの事情はわかりませんが、都内では天然芝のグラウンドが少なく、スパイクの使用が当たり前ではない気がしております。
- またリモートワークに使用するPCキーボードなどを持ち込むため大きなスーツケースで行っていたのでスパイクと屋内用、屋外用のシューズも持って行って行っておりました。
- ご案内を見逃していましたら恐縮ですが、雨天・荒天だった場合の実技はどこで代替開催されるかご案内いただけていたらありがたかったかもしれません。
- 今回さいたまの観光にあまり貢献できていないと思いますが、交流会でお話を伺ったWEリーグの観戦にさいたままで行きたいと思っております。
- ・今回は誠にありがとうございました。
- 大変有意義なプログラムに参加できたことを重ねて御礼申し上げます。
- 次回は是非バスケット講習会などもご検討いただけますと幸いです！！
- ・色々な方と知り合えて良かった。コロナ禍でなければ親睦会を会初に設定して欲しかったです。
 - ・楽しかった
 - ・大変貴重な経験しました。ありがとうございました。もっと参加者同志の交流があればと思います。
 - ・とても素晴らしい企画で参加して良かった。
- D級ライセンス取得が最大の目的でしたがサッカーというツールで様々な体験、経験、出会いをさせてもらいました。また機会がありましたら参加したいと思います。
- ・この度は貴重な経験をさせていただきましてありがとうございます。研修前は楽しさと不安とが入り混じった感じでしたが、他の参加者の皆さま、研修の講師の方々、そして事務局の皆さまの研修に取り組む姿勢に良い刺激を受けて最後までやりきることができました。
 - ・とても貴重なお時間をいただきありがとうございました。
- 勉強になりました。友人・知人にも推奨をしたい体験になりました。
- 運営の皆様に感謝申し上げます。
- ・このプログラムをきっかけに、さいたま市により愛着が沸いた。また、多くの参加者と交流ができたことも貴重な体験であった。また、さいたままで同窓会を行いたい。今回のプログラム、自社の社員に体験させたいと感じた。

参考資料(全アンケート結果):第2回目

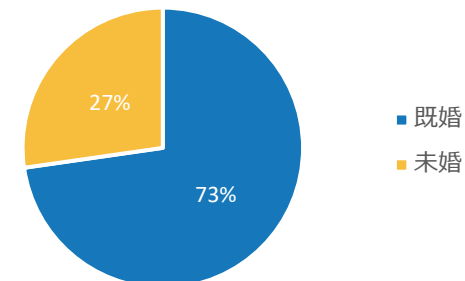
①性別



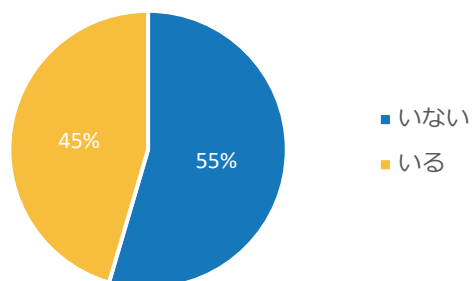
②年代



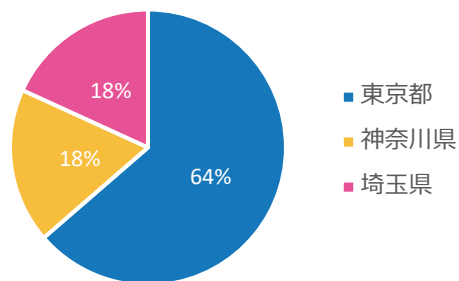
③未既婚



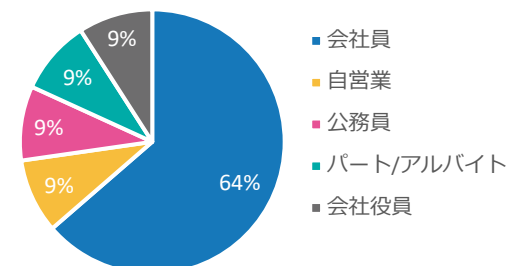
④お子様の有無



⑤居住地

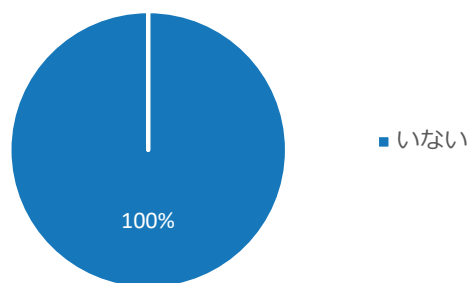


⑥職業

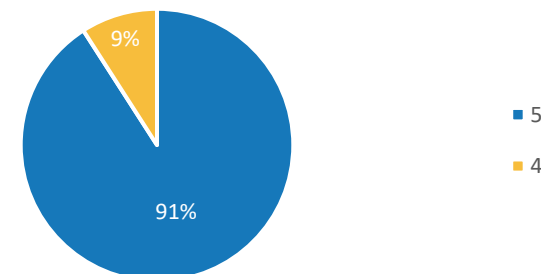


参考資料(全アンケート結果):第2回目

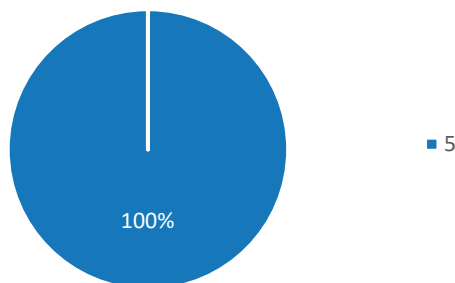
⑦同伴者（一緒に参加した人）



⑧あなたは今回のイベントの開催地に愛着がありますか。（全くそう思わない） 1・・・2・・・3・・・4・・・5（とても思う）



⑨本イベントにどの程度満足されていますか。（非常に不満） 1・・・2・・・3・・・4・・・5（非常に満足）



⑩本イベントの満足頂いた点（自由記述）※無い場合は無しとご記入ください。

- ・ 全て。（満足）
- ・ サッカーが好きで日本でコーチになりたい人にとってとても良い機会。日本語が得意でない外国人にとって英語で（取得）できるのは素晴らしい。
- ・ ツアーのバランスがとても良かった。サッカー観戦、盆栽博物館や造幣局など普段行かないところを見ることができた。
- ・ ライセンスをもらえたこと、和太鼓のショーと練習が楽しかった。サムライが教えてくれたのが良かった。岩槻の盆栽が見れて楽しかった。
- ・ 異国の人と交流を深めながらサッカーとさいたま市に向き合えた。
- ・ 主催者の運営が良く、楽しく過ごせた。
- ・ 説明がわかりやすかった。
- ・ 内容が良かった。

参考資料(全アンケート結果):第2回目

⑪本イベントの不満足な点（自由記述）※無い場合は無しとご記入ください。

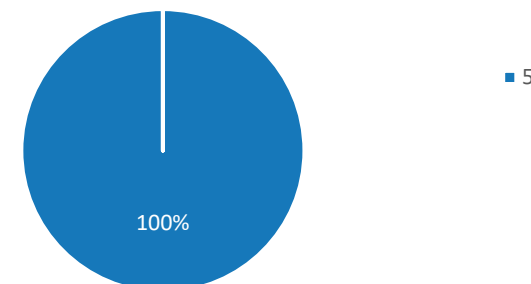
満足だった。

事前に宗教上の理由で食べられないもの（食事制限）についてアンケートにて回答していたが、プログラム中の食事に全く考慮されていなかった。

（ホテルの朝食や配布されたお弁当）食事の配慮ができないなら、特に東南アジアからの集客は今後難しいと思う。

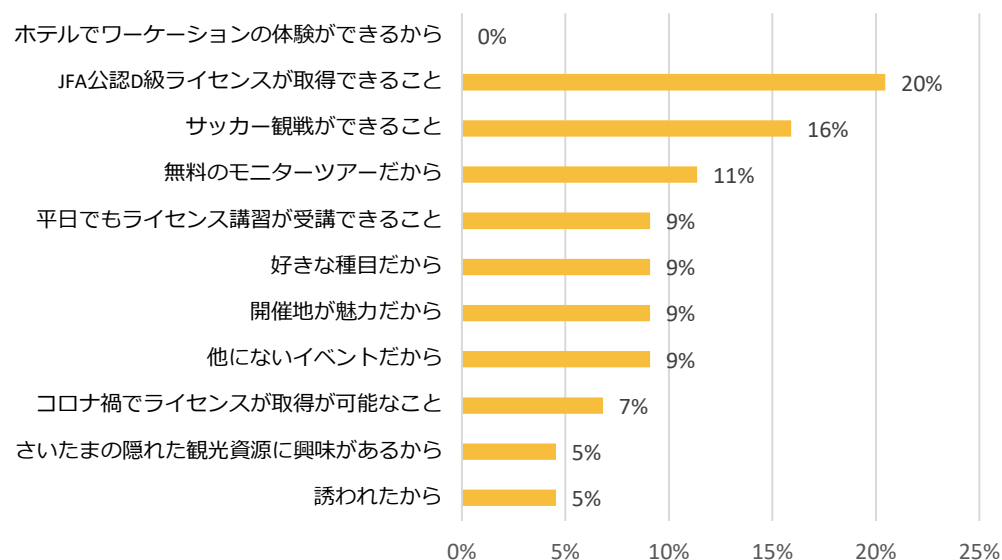
⑫本イベントの参加に伴い、あなたの幸福度は高まりましたか。

（全く高まらなかった）1・・・2・・・3・・・4・・・5（とても高まった）



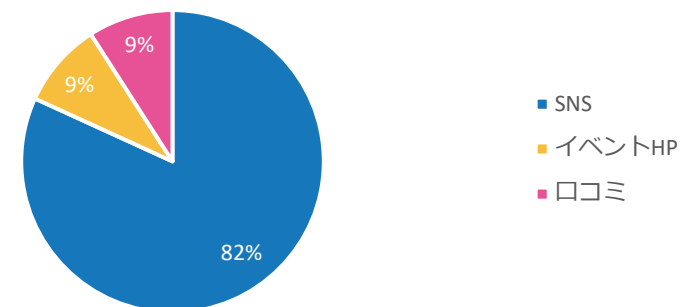
⑬本イベントへ参加された理由を教えてください。

（複数回答可）



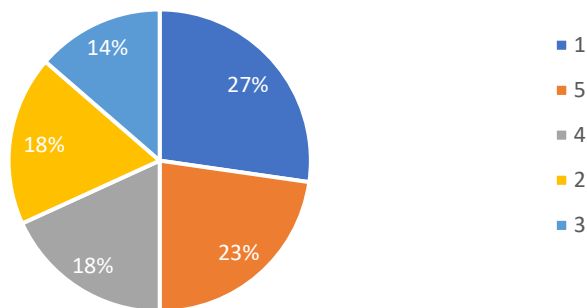
⑭本イベントの情報を主にどこから入手されましたか。

（複数回答可）

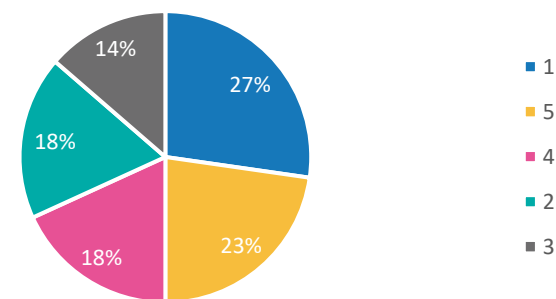


参考資料(全アンケート結果):第2回目

⑮ イベント参加を通して新型コロナウイルスに感染する可能性があると思いますか。（全くそう思わない）1・・・2・・・3・・・4・・・5（とてもそう思う）



⑯ イベント参加を通して新型コロナウイルス感染を拡?させる可能性があると思いますか。（全くそう思わない）1・・・2・・・3・・・4・・・5（とてもそう思う）

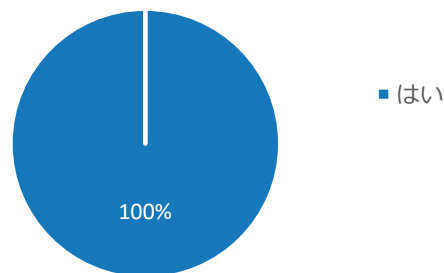


⑰ 新型コロナウイルスに対する具体的な不安（イベント内・宿泊・移動など含め）がございましたら教えてください。（自由回答）

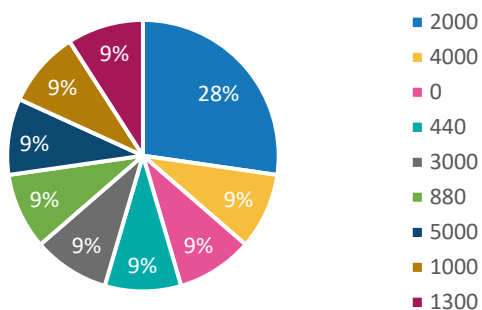
- ・安全に運営されていた。
- ・狭い場所で作業をすることが多かった。
- ・私はワクチンを2度摂取して1ヶ月以上経っていたので、心配しないで集中することができた。
- ・不安なし。

参考資料(全アンケート結果):第2回目

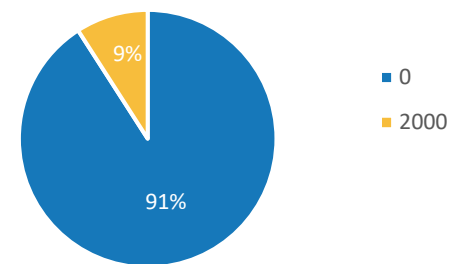
⑮本イベントに限らず、次年度もスポーツを目的として本イベントの実施地域に訪問したいですか。



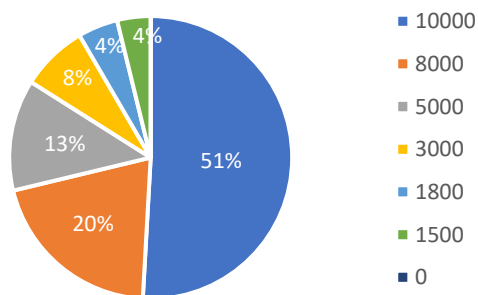
⑯ご自宅からイベント実施場所までの往復交通費（円）をご記入ください。（数値回答）



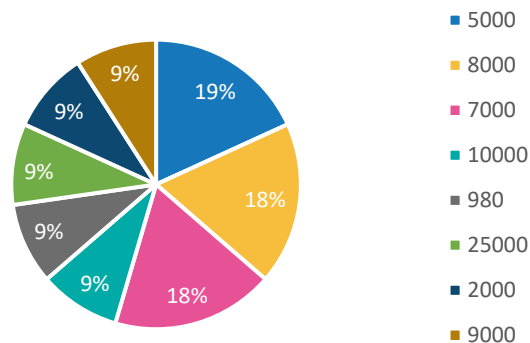
⑰イベント実施地域内での交通費（円）をご記入ください（レンタカーを含む）。（数値回答）



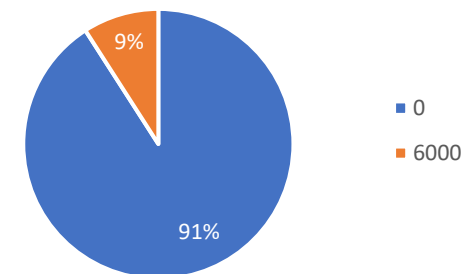
⑱イベント実施地域内での土産・買物費（円）をご記入ください。（数値回答）



⑲イベント実施地域内での飲食費（円）をご記入ください。（数値回答）



⑳上記の項目以外での消費（円）がございましたらご記入ください。（数値回答）

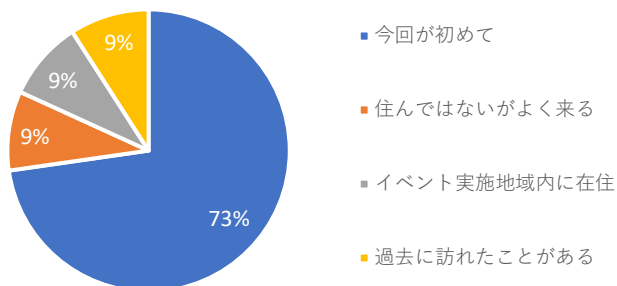


参考資料(全アンケート結果):第2回目

②④ 上記項目以外での消費があった方は、
主な内容をご記入ください

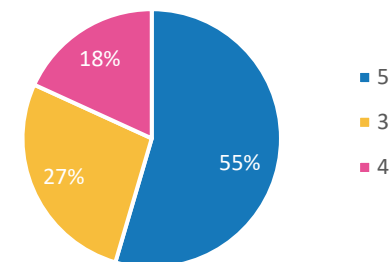
- ・ ホテルの駐車場

②⑤ イベント実施地域を過去に訪れたことはご
ざいますか。

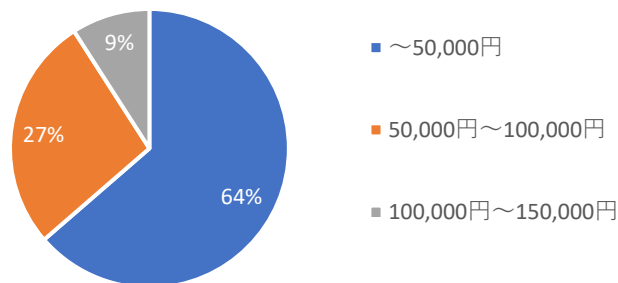


②⑥ 今回のプログラムの期間（非常に長すぎる）

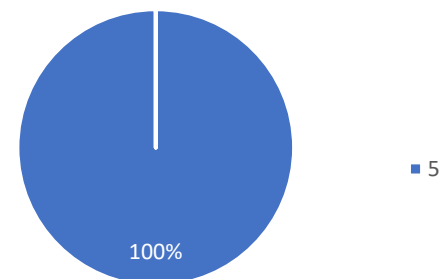
1・・・2・・・3・・・4・・・5（非常に適切）



②⑦ 今回の5日間のプログラムの内容でいくらまで
出せますか？

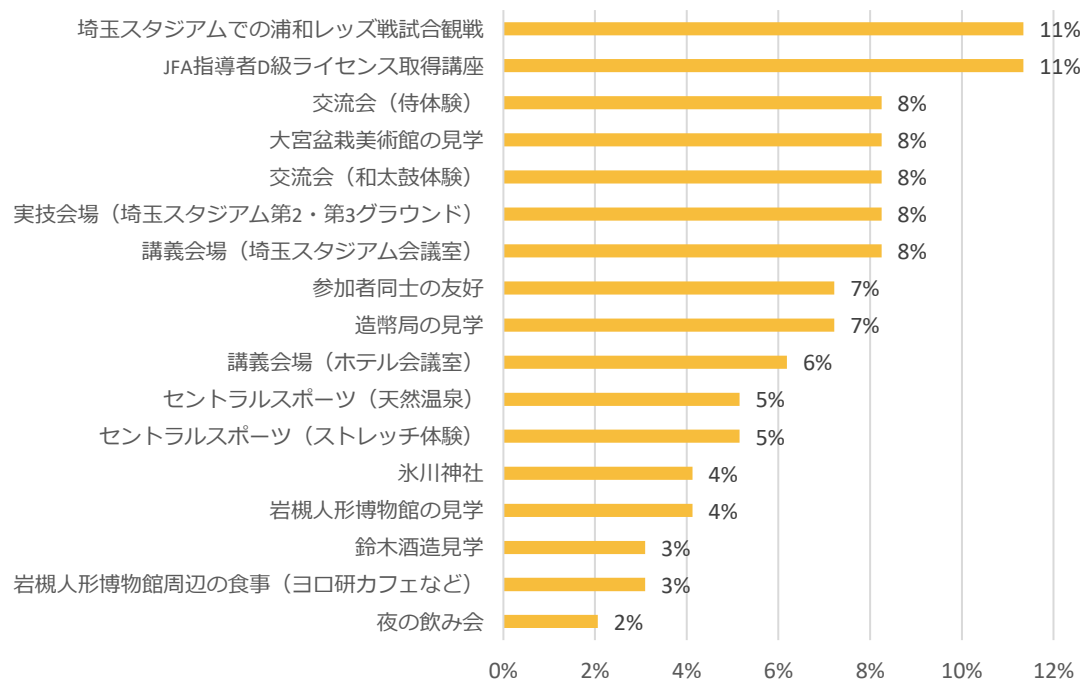


②⑧ サッカーライセンス研修ツーリズムを知り合いに勧めたいと思いま
すか？（全くそう思わない） 1・・・2・・・3・・・4・・・5（とてもそう思う）

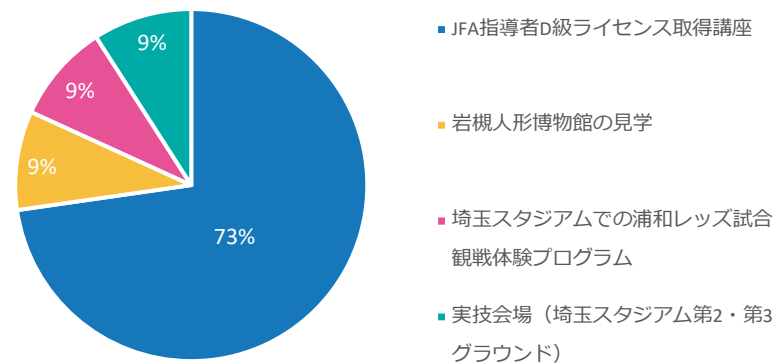


参考資料(全アンケート結果):第2回目

㊸ 今回のプログラムで魅力的だったもの（複数回答可）

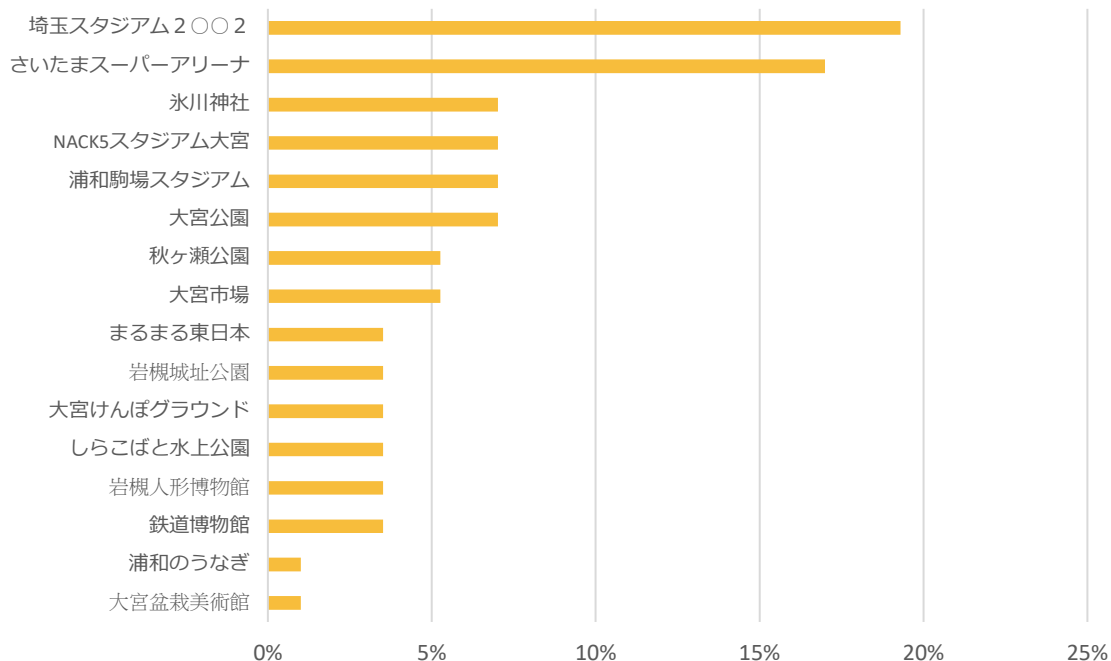


㊸-2 今回のプログラムで最も魅力的だったもの（複数回答可）

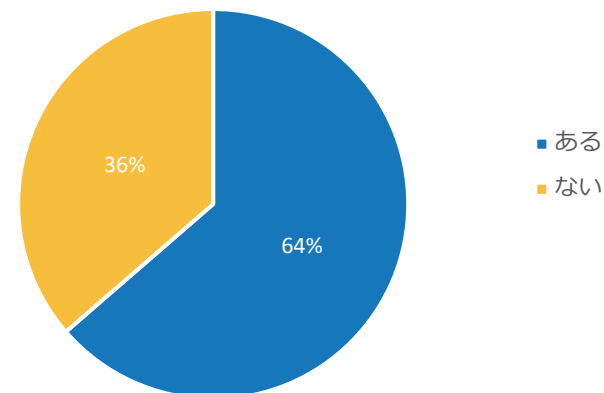


参考資料(全アンケート結果):第2回目

③① 今回のプログラム前からさいたま市の観光スポットを知っていましたか？知っているスポットにチェックをお願いします。（複数回答可）

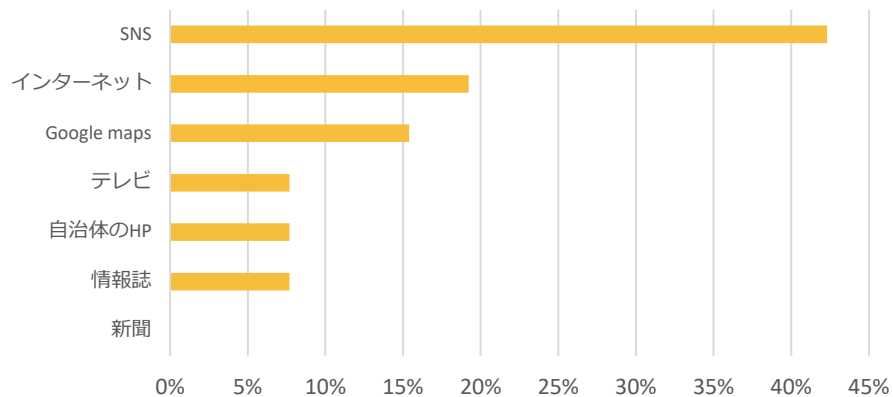


③② 過去にさいたま市を訪れたことはありますか？

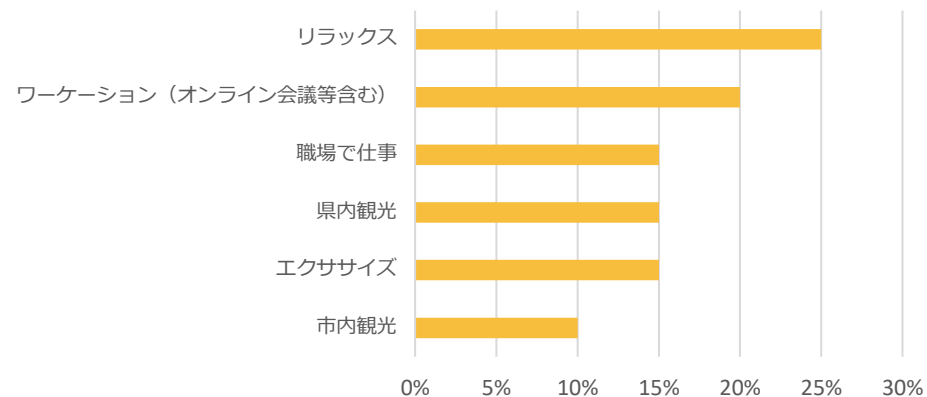


参考資料(全アンケート結果):第2回目

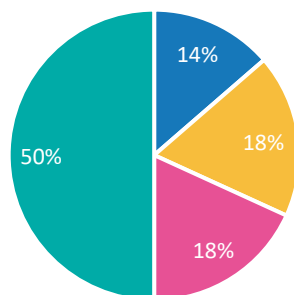
③② 旅先の情報はいつもどのようにして入手しますか？（複数回答可）



③③ 今回のプログラムの滞在中日中講義がない時は何をしましたか？（複数回答可）



③④ 興味のあるライセンスはなんですか？（複数回答可）



■ サッカー指導者D級ライセンス ■ サッカー審判ライセンス
■ サッカーキッズライセンス ■ サッカー指導者C級ライセンス

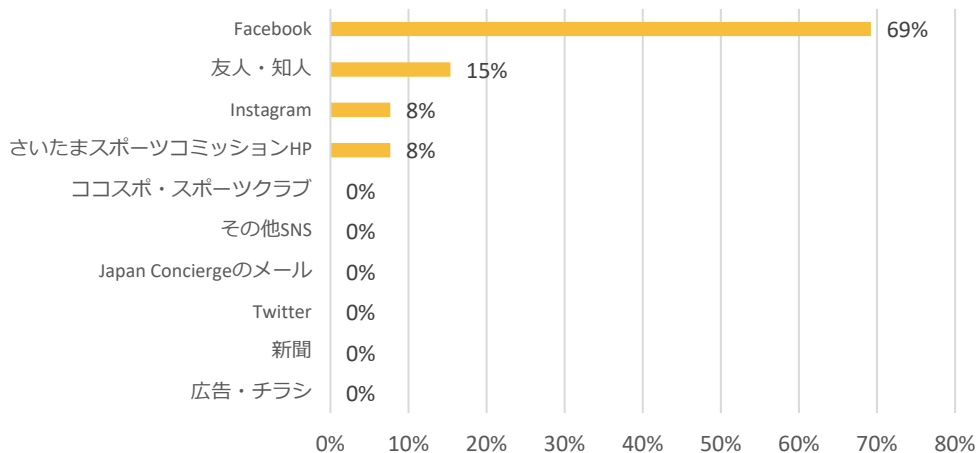
参考資料(全アンケート結果):第2回目

自由記述（感想をお書きください）

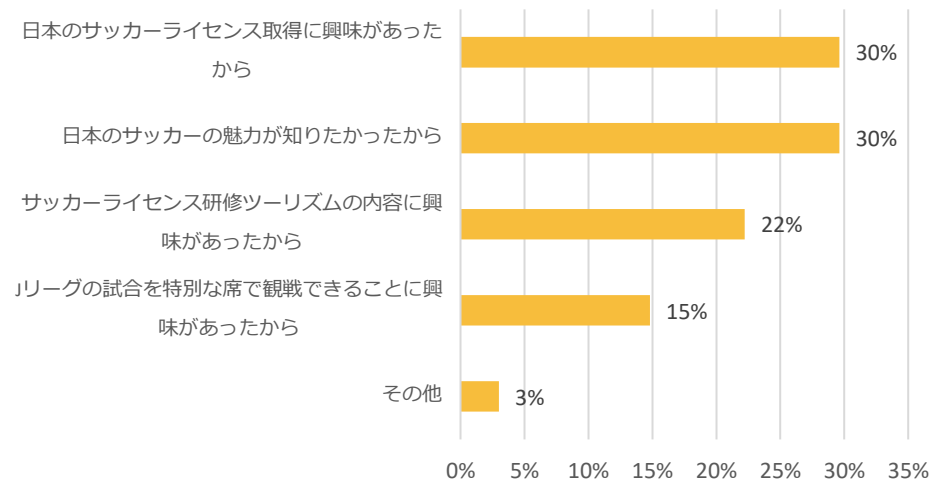
- 全てのイベントは素晴らしくてよかったが、もう少し早く参加できるという情報が欲しかった。またスパムメールに入ってしまったメールもあったようです。
- 楽しかったです。
- 5日間ありがとうございました。
- 最初の2-3日は楽しかったが、しばらくして疲れてしまった。
- この素晴らしい施設でJFA クラスDコーチライセンスを取得できるこの機会を私たちに提供していただき、感謝いたします。このプログラムに参加できてとてもラッキーだと思います。エンタメ、そして楽しくエキサイティングな時間を融合させた新しい経験でした。JFAクラスCライセンスを取得する意欲が湧いてきました。近々Cライセンスを取得し、子供たちに教えることができるよう最大限努力します。
- 素晴らしいイベントで感動している。指導者やスタッフの方々があたたかくて、参加させていただけたことに心から感謝。今まであまり触れてこなかった日本文化を勉強できたことも良かった。盆栽、和太鼓、サムライが楽しかった。試合の観戦はエキサイトした。参加者も良い方ばかりで、とにかくとにかく楽しかった！ 本当にありがとうございました。
- とても良い経験となりました。関与してくださったスタッフの方々並びにコーチの方々のサポートは格別でした。
- 訪問した場所から埼玉県に関する多くのことを学ぶことができました。
- 違う文化圏の人たちと知り合う機会が持てたのは素晴らしかった。
- わたしにとってこのプログラムは、文化、スポーツ、歴史、コミュニケーション、そしてそれ以上を書き込んだ壮大なプログラムだった。こういうプログラムがもっとできればと期待しています。この素晴らしいプログラムにかかわった全ての方々に感謝しております。いろいろとありがとうございました！
- サッカーが大好きで、Cライセンスを取得してサッカーを教え、もし可能ならSライセンスも取得したいと考えているので、私にとって（このプログラムに参加したことは）大変素晴らしい経験となりました。日本で、日本語での読み書きが苦手な人たち向けのJFAとAFCの英語でのクラスが増えればと思います。クラスにかかる費用の一部を払う必要があったとしても、払える額であれば参加したいです。JFA と Japan Conciergeに感謝します。
- もしライセンスDの講習会が英語で行われる機会があれば、ご連絡ください。
- ARIGATO!

参考資料(全アンケート結果):第3回目

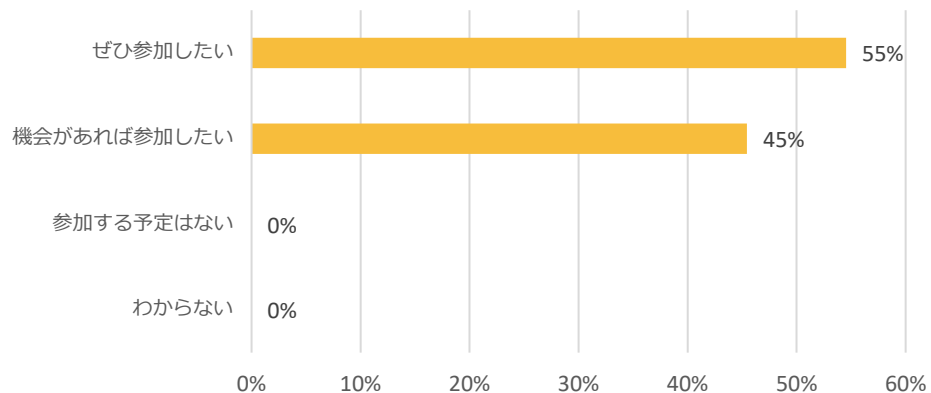
①サッカーライセンス研修ツアーリズムをどのようにして
お知りになりましたか？(複数回答可)



②今回のオンラインイベントに参加しようと思われた理由は何
ですか？

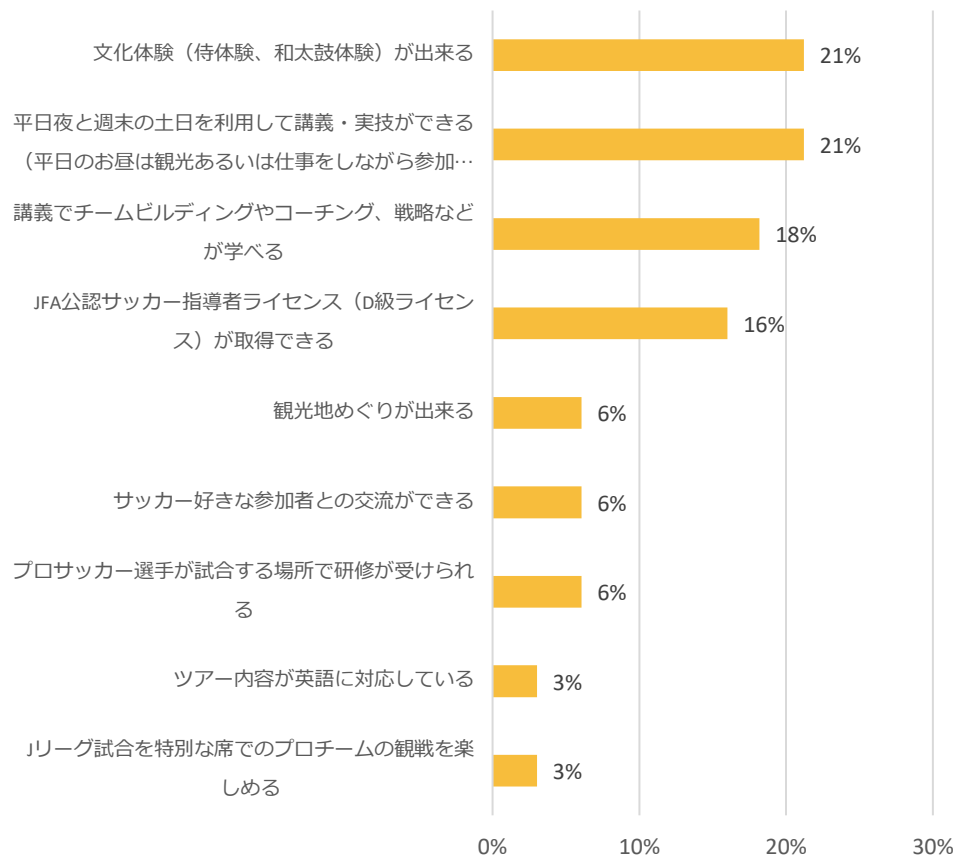


③今回のオンラインイベントを視聴して、サッカーライセンス
研修ツアーリズムに参加してみたいと思いませんか？

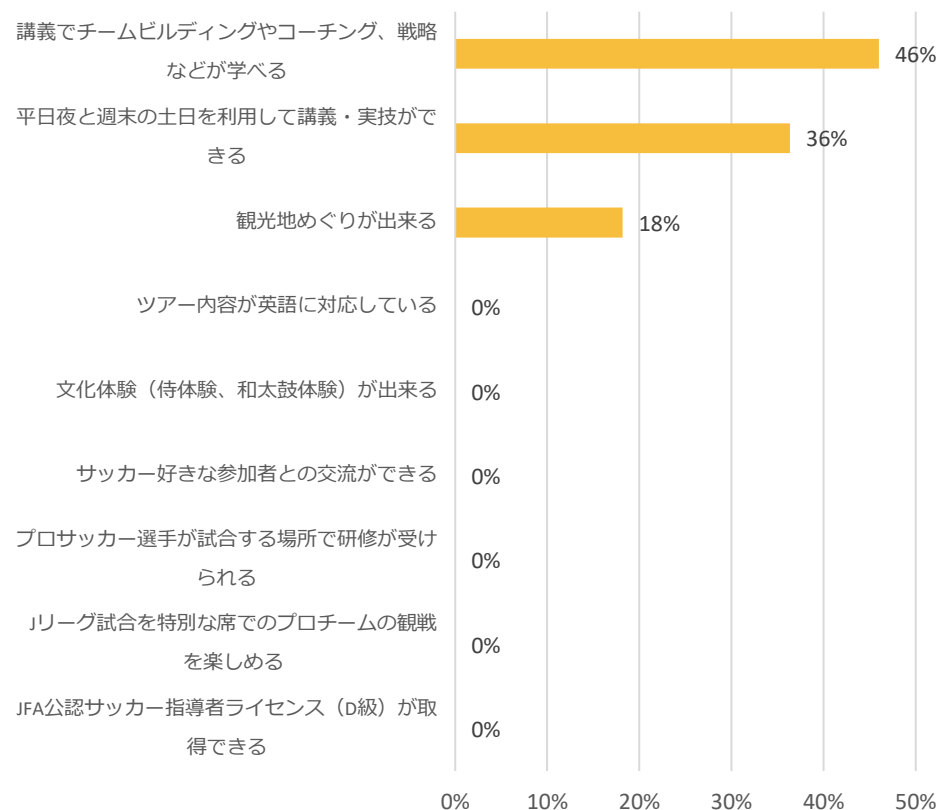


参考資料(全アンケート結果):第3回目

④今回のサッカーライセンス研修ツーリズムのどんなところに
魅力を感じましたか？（3つお選びください）



⑤上記の中でも特に魅力的だったところを1つ選んで下さい

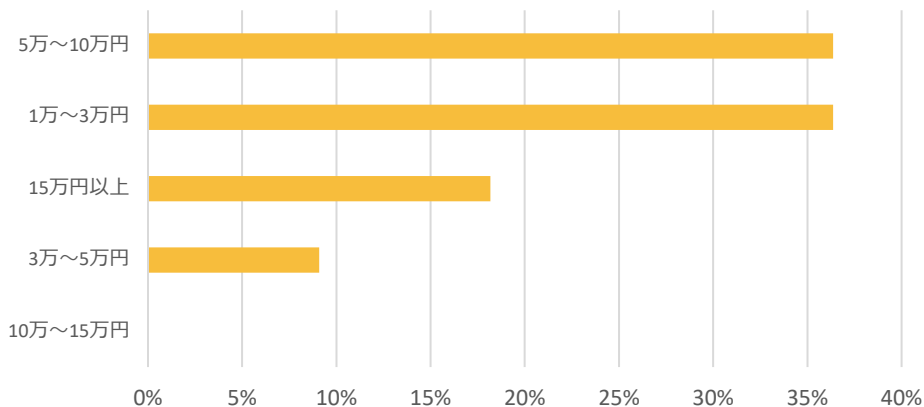


参考資料(全アンケート結果):第3回目

⑥上記で回答した内容が1番魅力的だと感じた理由を教えてください。

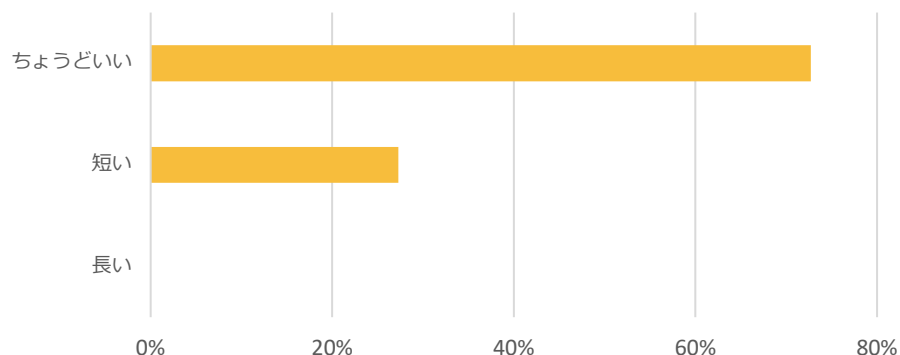
- このスポーツ（サッカー）に関しては、日本が最も優れた規律を持っているから。
- 英語ツアーだから。
- このプログラムで観光と講習の2つを体験できるから。
- 2つのことを一度に楽しめる。
- 年休不要の旅行ができるから。
- このプログラムに参加することで、サッカーの指導の基本を学ぶことができるから。
- （講習は夜間なので）仕事に支障をさないし、自分のやりたいことと仕事の両立ができる。その上プロの世界を体験でき、観光もできる。
- フレキシブルなので自分に合っている。
- グループで観光ができる。
- 日本のサッカー文化を学び、フィリピンの選手たちに取り入れたい。
- 日本のサッカー専門指導者養成プログラムを通じて、プロとしての指導力を身につけられるから。
- サッカーをやっていますが、選手にとってトレーニングは重要であり、スタッフやコーチが向上心を持ち、健全な競争に向けて準備するためのトレーニングセッションが必要だと考えています。私にとってコーチやスタッフは、トレーニングと同じくらい重要な存在です。

⑦ 1名あたりの参加費がどのくらいであればサッカーライセンス研修ツーリズムに参加したいと思いますか？



参考資料(全アンケート結果):第3回目

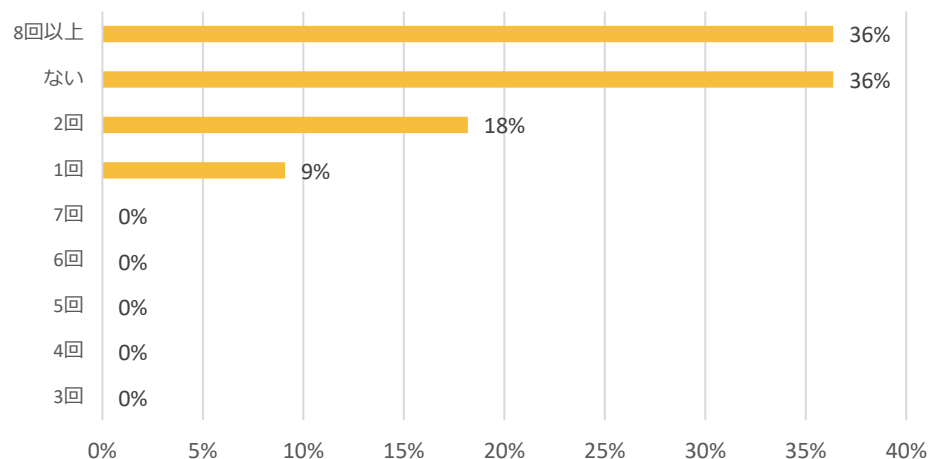
⑧今回のサッカーライセンス研修ツーリズムは平日のお昼は観光あるいは仕事をしながら参加できるように5日間のツーリズムでしたが、期間は長いと思いますか？短いと思いますか？



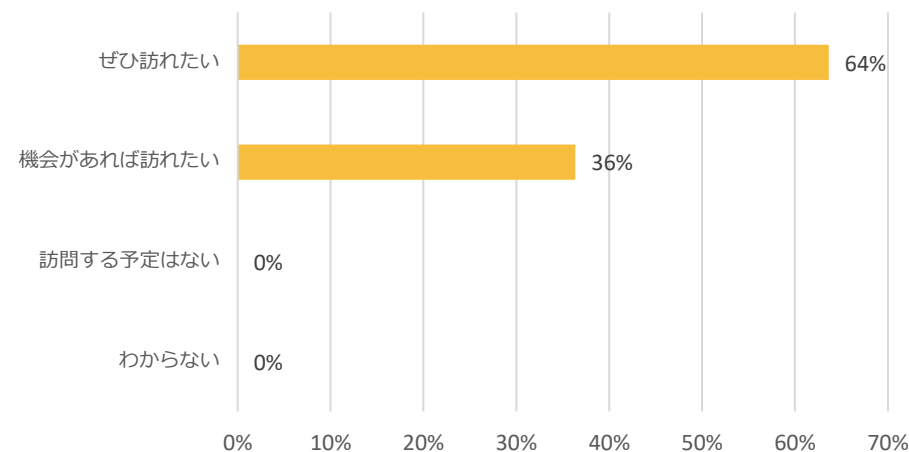
⑨（上記の質問で（3）短いと思った理由を教えてください。）

- 長くすべき。
- 日本のサッカー文化は学ぶべきことがたくさんある。私見では、2週間が学習には適していると思います。
- 不明

⑩これまでに日本を訪問した回数を教えてください。

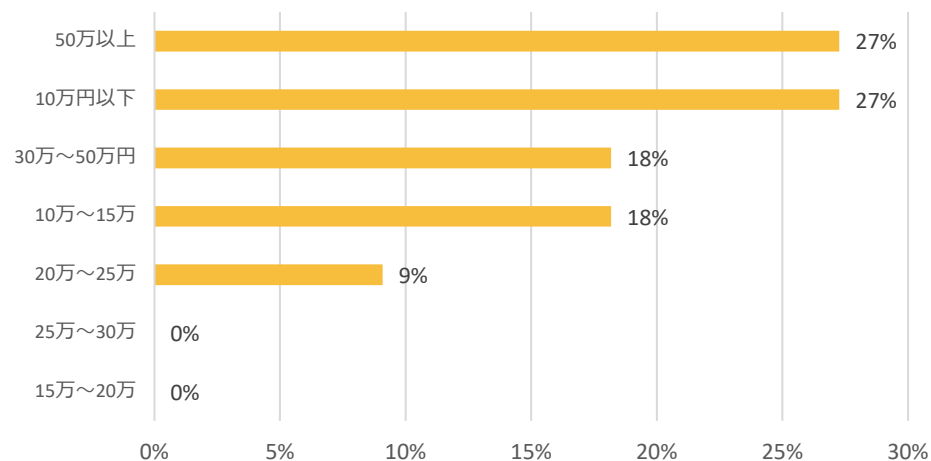


⑪新型コロナが収束したら、日本に旅行してみたいですか？

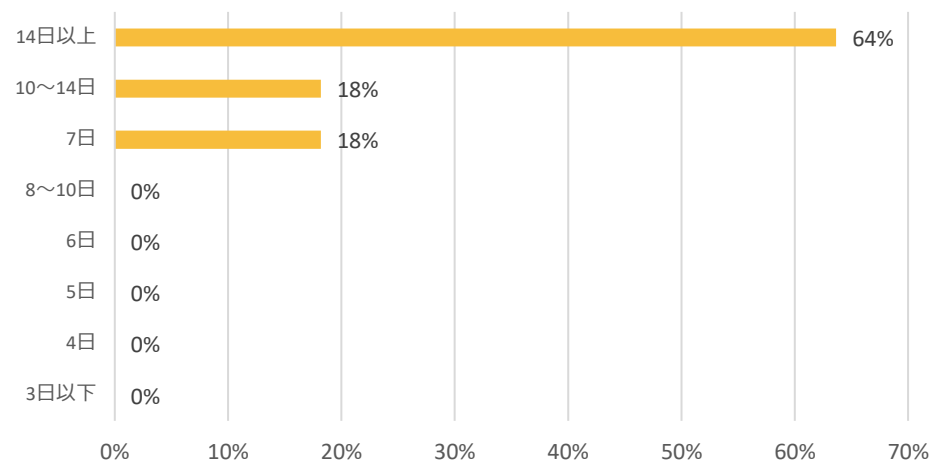


参考資料(全アンケート結果):第3回目

⑫日本に旅行するとしたらどのくらいの予算を確保しますか？

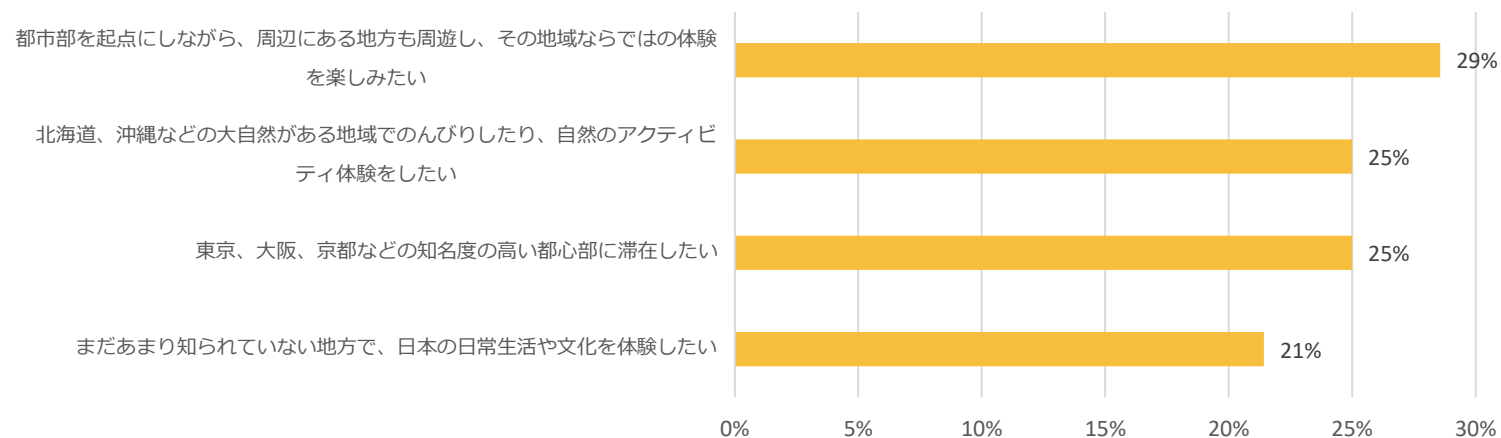


⑬日本に旅行するとしたら何泊ぐらい滞在したいですか？



⑭日本への旅行形態として、どのようなタイプを望みますか？

(複数回答可)



参考資料(全アンケート結果):第3回目

配信中の視聴者コメント (Chat)

- 機会があれば参加したいです。また、このような企画をお願いします。次回の開催予定と応募方法を教えてください。ありがとうございました。
- 今後、SSLTプログラムがありますか？
- すぐにでも、このプログラムを通して、日本のコーチから多くのことを学びたいと思いました。
- 外国人のためのサッカーライセンス制度はありますか？また、ある場合はどのように登録すればよいのでしょうか？
- サッカーコーチングを習いたいです！
- (日本訪問は) まだです。でも、絶対行きたい！
- 今回のライブ配信は楽しく拝見させていただきました。全て日本の話なので正直、今まで見たライブ配信の中で一番好きなライブの一つです♥
- そうですね、コミュニケーションをとるのは素晴らしいことです。その方がよりよく学べます。
- これはすごく楽しいです！いつも応援しています。フィリピンから応援してます！
- 配信の雰囲気が好きです！
- こんばんはJapan Concierge、私も日本文化や伝統が好きで、フィリピンから応援しています！
- 東京からどのように行けばいいですか？
- 2年前、インドネシアに日本からプロのフットサルコーチが来て、AFCフットサルで2位になったんです。彼の名前はケンスケでした。
- おいしそう！きっと、美味しいんでしょうね。日本に行って、日本料理を堪能したい🍣🍣🍣
- 日本人がすごく優しいです！
- サッカーが好きです！
- 皆さんこんばんは、新しいコーチ達最高！
- 料理は美味しそうです！日本に行って色々な料理を食べたいです！
- Juniさん、面白い情報ありがとうございます。日本サッカーについて色々学びました。これからの試合も頑張ってください。
- 埼玉に行きたいのですが、次のプログラムを教えてください。
- お金があれば、日本の旅行は第一希望です！
- 目標を達成するために懸命に勉強したり、仕事をしたりします。

結果のまとめ(比較データ)日本人 vs. 外国人

アンケート実施概要

実施方法：参加者へ参加後メール配信（Google Forms）

対象人数：

回答人数：28名（日本人17名；外国人11名）

結果のまとめ

①参加者の100%がプログラムに満足（非常に満足96%、満足4%）と回答。

②最も魅力的だったコンテンツとしては下記で、全体の95%を占める：

1. JFA指導者D級ライセンス取得講座（69%）
2. 埼玉スタジアムでの浦和レッズ戦試合観戦（16%）
3. 実技会場（埼玉スタジアム第2・第3グラウンド）（10%）

⇒ライセンスが取得できることに加え、通常では体験できない特別席での試合観戦、ワールドカップも行われたサッカースタジアムでの実技講習など“他では体験できないスペシャル感”が寄与したと考えられる。

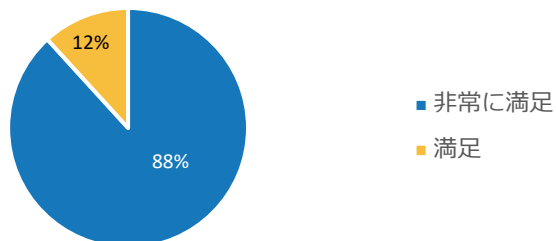
③観光・体験（侍・太鼓）は魅力的なコンテンツとして外国人からの評価が高かった。

④自由時間の使い方としては、日本人は仕事、外国人はリラックスが約半数を占めたが、外国人は観光も約30%に上った。

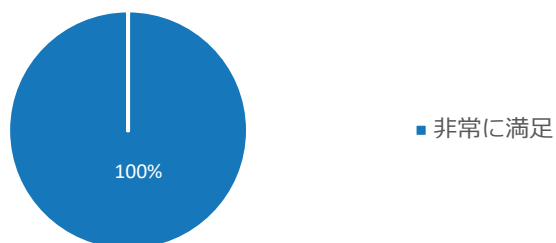
今後サッカーのみならず各種コーチライセンスや審判ライセンスなども視野に、各競技団体とも連携しパッケージ化、国内各地の施設やインバウンド観光の受け皿がある都市などを含め横展開が可能であると考えます。

結果のまとめ(比較データ)日本人 vs. 外国人

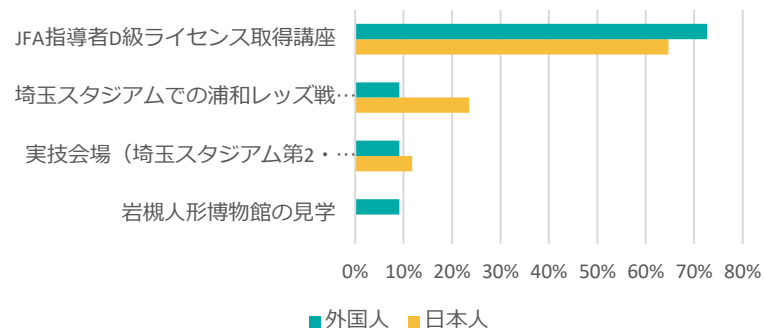
①本イベントにどの程度満足されていますか。(日本人)



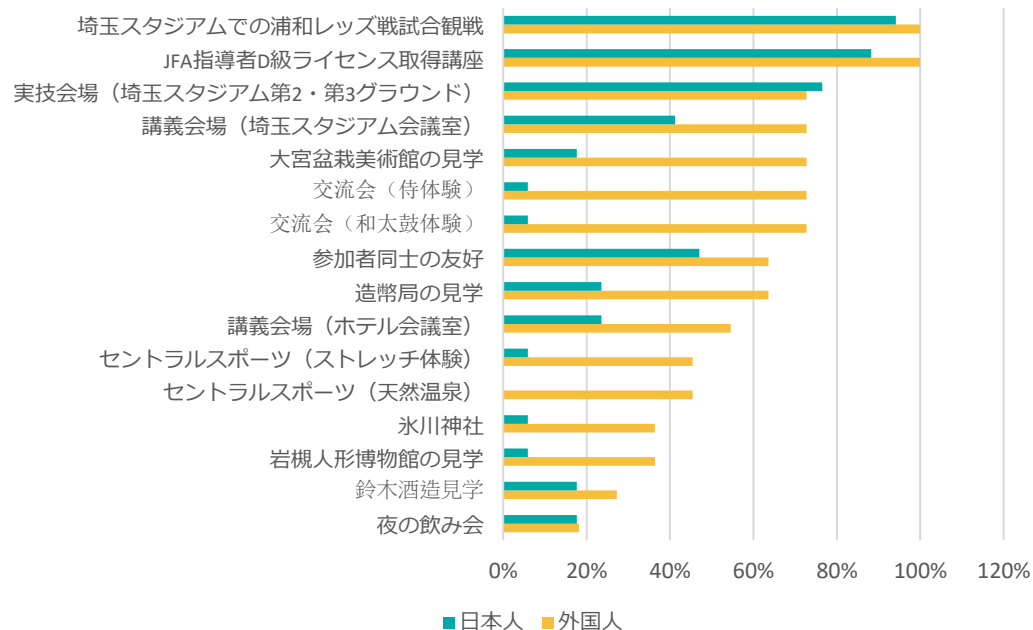
①本イベントにどの程度満足されていますか。(外国人)



②今回のプログラムで最も魅力的だったもの



③今回のプログラムで魅力的だったもの



④今回のプログラムの滞在中日中講義がない時は何をしていましたか？

